

第4章

介護保険サービス未利用者調査

目 次

I 調査概要	220
1. 目的	220
2. 調査対象	220
3. 調査方法	220
4. 調査時期	220
5. 調査票	220
6. 回収結果	220
7. 結果の見方	220
II 調査結果	221
1. 現在の住居	221
2. 回答者の属性	221
3. 住まいと世帯構成	223
4. 介護の状況	224
5. 介護保険サービスの利用状況等	227
6. 認知症	234
7. 在宅療養等	236
8. 介護保険制度	236
9. 介護者の状況	237
III 調査票	244
IV 経年比較	252

I 調査概要

1. 目的

介護保険サービス未利用者の状況を把握し、名古屋市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定の参考とする。

2. 調査対象

市内在住で、要介護・要支援認定又は事業対象者としての判定を受けており、令和7年4月に介護保険サービスを利用されなかった方から2,000人を無作為抽出した。

なお、本調査は在宅の高齢者を対象とするため、冒頭の質問（問2-1）で現在の所在が自宅と回答された方（1,195人）のみを集計対象とした。

3. 調査方法

調査票を郵送により配布、郵送またはWEB回答により回収

4. 調査時期

令和7年9～10月

5. 調査票

「介護保険サービス未利用者調査」

6. 回収結果

調査標本数 : 2,000件
有効標本回収数 : 1,256件（回収率 62.8%）
（内WEB回答 : 119件（WEB回答率 9.5%））
集計対象標本数※ : 1,195件（集計率 59.8%）※上記2参照

7. 結果の見方

- ・集計表の上段は人数（人）、下段は比率（%）を表す。
- ・集計表の下段について、それぞれ四捨五入によっているので、合計とは一致しないものがある。
- ・クロス集計した項目では、表側の「無回答」は除外したため、合計は一致しない。

Ⅱ 調査結果

1. 現在の住居

○現在の所在は、自宅が 95.0%となっている。(表 1)

表 1 問 2-1 現在のお住まいはどちらですか。

合計	持ち家(一戸建)	持ち家 (マンションなどの 集合住宅)	民営借家(一戸建)	民営借家 (8以外のマンション などの集合住宅)	民営借家 (社宅・間借りなど)
1,256	764	185	13	88	9
100.0	60.8	14.7	1.0	7.0	0.7
	公営借家 (市営・県営住宅 など)	介護や支援が必要に なった場合にケアが 受けられる有料老人 ホームなどの施設	バリアフリーで、 安否確認や生活支援 などのサービスの ある高齢者向けの 賃貸住宅	その他	無回答
	136	9	2	15	35
	10.8	0.7	0.2	1.2	2.8

※以後自宅居住者(1,195 件)を集計対象者とする。

2. 回答者の属性

○年齢は、『65 歳未満』が 1.7%、『65～74 歳』が 11.1%、『75 歳以上』が 84.5%である。

(表 3)

○要介護度は、「要支援 1」が 36.7%と最も多く、次いで「要支援 2」が 23.7%、「要介護 1」が 9.9%となっている。(表 5)

表 2 問 1 性別

合計	男性	女性	その他	無回答
1,195	477	703	0	15
100.0	39.9	58.8	0.0	1.3

表 3 問 1 年齢

合計	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	無回答
1,195	11	9	40	93	203	297	342	134	33	33
100.0	0.9	0.8	3.3	7.8	17.0	24.9	28.6	11.2	2.8	2.8
	65歳未満		65～74歳		75歳以上					
	20		133		1,009					
	1.7		11.1		84.5					

表 4 問 1 居住区

合計	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区
1,195	84	39	95	70	55	36	50	52
100.0	7.0	3.3	7.9	5.9	4.6	3.0	4.2	4.4
熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	無回答
37	111	96	108	72	134	77	64	15
3.1	9.3	8.0	9.0	6.0	11.2	6.4	5.4	1.3

表5 問1 要介護認定等の状況

合計	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
1,195	54	438	283	118	60	28	30	19	165
100.0	4.5	36.7	23.7	9.9	5.0	2.3	2.5	1.6	13.8

表6 問1 保険料段階

合計	第1段階 年額 20,851円	第2段階 年額 20,851円	第3段階 年額 33,362円	第4段階 年額 57,132円	第5段階 年額 70,893円	第6段階 年額 83,403円	第7段階 年額 87,574円	第8段階 年額 91,744円	第9段階 年額 104,254円	第10段階 年額 125,105円
1,195	83	93	81	101	70	86	34	34	77	41
100.0	6.9	7.8	6.8	8.5	5.9	7.2	2.8	2.8	6.4	3.4
	第11段階 年額 141,786円	第12段階 年額 158,466円	第13段階 年額 175,147円	第14段階 年額 191,827円	第15段階 年額 208,508円	第16段階 年額 225,189円	第17段階 年額 241,869円	第18段階 年額 258,550円	わからない	無回答
	22	25	7	5	4	3	5	5	190	229
	1.8	2.1	0.6	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	15.9	19.2

表7 問1 障害者手帳等の状況（複数回答可）

合計	身体障害者 手帳を持っている	愛護手帳を 持っている	精神障害者 保健福祉手帳 を持っている	発達障害と 診断されて いる	高次脳機能 障害と診断 されている	難病等と診断 されている	上記の いずれにも 当てはまら ない	無回答
1,195	147	24	28	2	7	26	327	671
100.0	12.3	2.0	2.3	0.2	0.6	2.2	27.4	56.2

〈障害等級〉問1 障害者手帳等の状況

	1 級(度)	2 級(度)	3 級(度)	4 級(度)	5 級	6 級	無回答
身 体 (級)	52	18	29	27	4	8	9
	35.4	12.2	19.7	18.4	2.7	5.4	6.1
知 的 (度)	6	8	3	5			2
	25.0	33.3	12.5	20.8			8.3
精 神 (級)	11	11	5				1
	39.3	39.3	17.9				3.6

〈障害種別〉問1 身体障害者手帳の状況

合計	視覚障害	聴覚・平衡機能 障害	音声、言語、 そしゃく機能障害	上肢障害	下肢障害	体幹機能障害
147	12	9	2	15	29	5
100.0	8.2	6.1	1.4	10.2	19.7	3.4
心臓機能障害	呼吸器機能障害	じん臓機能障害	肝臓機能障害	ぼうこう、直腸、 小腸機能障害	免疫機能障害	無回答
36	4	16	0	4	0	15
24.5	2.7	10.9	0.0	2.7	0.0	10.2

3. 住まいと世帯構成

○今後、住み替えをする意向がある回答者は7.6%となっており、理由としては「あなた又は同居の家族が身体的に現住宅に住み続けるのが不安になった」が最も多い。(表8、9)

○世帯構成は、「ひとり暮らし」が25.5%、「夫婦ふたり暮らし」34.2%であり、「夫婦ふたり暮らし」世帯のうち、夫婦ともに75歳以上の世帯は75.6%である。(表11、12)

表8 問2-2 今後、住み替えをする意向はありますか。

合計	はい	いいえ	無回答
1,195	91	1,031	73
100.0	7.6	86.3	6.1

表9 問2-3 住み替えを考える理由は何ですか。(2つまで選択可)(問2-2で「はい」と回答の方)

合計	あなた又は同居の家族が身体的に現住宅に住み続けるのが不安になった	あなた又は同居の家族に介護が必要となったときのため又は必要となった	ひとり住まいとなった又はひとりで住むのが不安になった	現住宅が広すぎる又は掃除や維持管理が大変になった
91	24	15	18	8
100.0	26.4	16.5	19.8	8.8
収入に合った住まい又は家賃の安いところに住み替えたい	食事提供や家事等サービスのある住まいに住み替えたい	交通の利便性が高い住まいに住み替えたい	その他	無回答
19	23	7	17	1
20.9	25.3	7.7	18.7	1.1

表10 問2-4 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。(問2-2で「はい」と回答の方)

合計	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上9万円未満	9万円以上	無回答
91	20	21	24	7	8	11
100.0	22.0	23.1	26.4	7.7	8.8	12.1

表11 問2-5 あなたの世帯(家族構成)は次のどれにあたりますか。

合計	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし	子や孫(子や孫の配偶者を含む)を含む世帯	その他	無回答
1,195	305	409	358	47	76
100.0	25.5	34.2	30.0	3.9	6.4

表12 問2-6 同居している方の年齢は、次のどれにあたりますか。(問2-5で「ひとり暮らし」「回答なし」除く)

	合計	全員が75歳以上である	65歳未満の同居者がいる	1、2のどちらにもあてはまらない	無回答
全体	814	329	331	120	34
	100.0	40.4	40.7	14.7	4.2
問2-5 世帯(家族構成)					
夫婦ふたり暮らし	409	309	22	64	14
	100.0	75.6	5.4	15.6	3.4
子や孫(子や孫の配偶者を含む)を含む世帯	358	6	287	46	19
	100.0	1.7	80.2	12.8	5.3
その他	47	14	22	10	1
	100.0	29.8	46.8	21.3	2.1

4. 介護の状況

○介護に関する悩みや心配ごとについては、「心身の状況が悪化しないか不安がある」が45.5%と最も多く、次いで「公共交通機関を利用して移動することが難しい」が38.5%、「夜間やひとりのときに介助が必要となった場合の不安がある」が34.9%となっている。(表13)

○排尿の状況に関しての悩みや症状は、「尿が近い」が32.2%と最も多く、次いで「夜間何度もトイレに起きる」が31.2%、「我慢すると尿がもれる」が22.5%となっている。(表15)

○「名古屋市長寿ケアコールセンター」や「なごや福祉用具プラザ」については、85.8%が「知らない」と回答している。(表19)

表13 問3-1 介護（手助けや見守りを含む）に関する悩みや心配ごとについて教えてください。（複数回答可）

合計	家族に介護してもらうことに気兼ねがある	心身の状況が悪化しないか不安がある	夜間やひとりのときに介助が必要となった場合の不安がある	食事の用意をすることが難しい(できない)	公共交通機関を利用して移動することが難しい	心身の状況から美容院や床屋などへ行けず身だしなみが十分にできない	心身の状況から地域行事や趣味活動などに参加できない
1,195	348	544	417	307	460	161	310
100.0	29.1	45.5	34.9	25.7	38.5	13.5	25.9
心身の状況から友人・知人との交流ができない	金銭管理に不安がある	介護に要する費用の負担が大きい	排せつ行為(排尿・排便)に関する悩みがある	悩みや心配ごとを抱えた時の相談先がわからない	特にない	その他	無回答
222	159	146	195	147	182	38	78
18.6	13.3	12.2	16.3	12.3	15.2	3.2	6.5

〈回答割合の高い順〉問3-1 介護（手助けや見守りを含む）に関する悩みや心配ごとについて教えてください。（複数回答可）

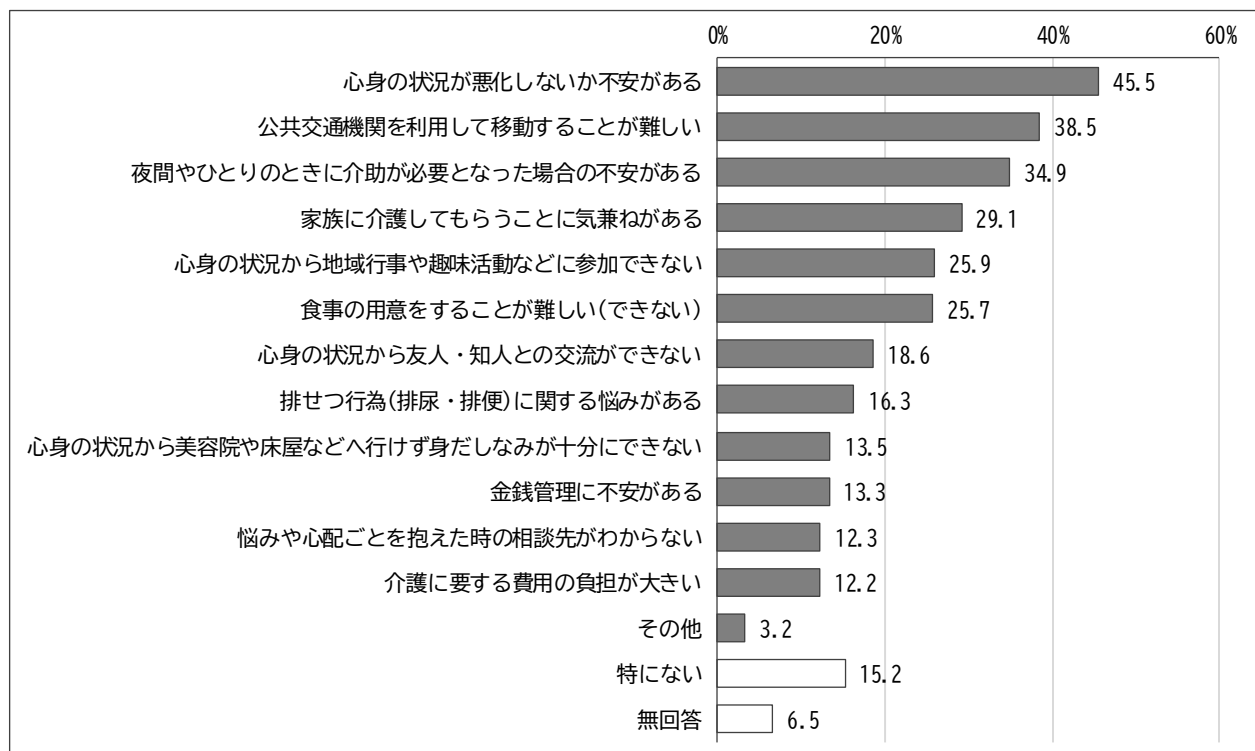


表14 問3-2 現在の排尿の状況について教えてください。

【昼間の排尿回数】

合計	1回未満	1回～3回	4回～6回	7回～9回	10回以上	無回答
1,195	6	97	489	305	200	98
100.0	0.5	8.1	40.9	25.5	16.7	8.2

【夜間の排尿回数】

合計	1回未満	1回～2回	3回～4回	5回～6回	7回以上	無回答
1,195	64	660	307	72	11	81
100.0	5.4	55.2	25.7	6.0	0.9	6.8

【排尿を我慢できないことがある回数】

合計	ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	無回答
1,195	582	184	81	104	107	38	99
100.0	48.7	15.4	6.8	8.7	9.0	3.2	8.3

【排尿を我慢できず、もらしてしまうことがある回数】

合計	ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	無回答
1,195	674	214	76	62	65	23	81
100.0	56.4	17.9	6.4	5.2	5.4	1.9	6.8

表15 問3-3 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

合計	排尿に関する症状や悩みはない	尿が近い	夜間何度もトイレに起きる	我慢がしづらい	我慢すると尿がもれる	残尿感がある
1,195	254	385	373	203	269	160
100.0	21.3	32.2	31.2	17.0	22.5	13.4
	排尿に時間がかかる	腹圧がかかると尿がもれる	知らないうちに尿がもれる	排尿時に不快感がある	その他	無回答
	147	113	100	31	51	128
	12.3	9.5	8.4	2.6	4.3	10.7

〈回答割合の高い順〉問3-3 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

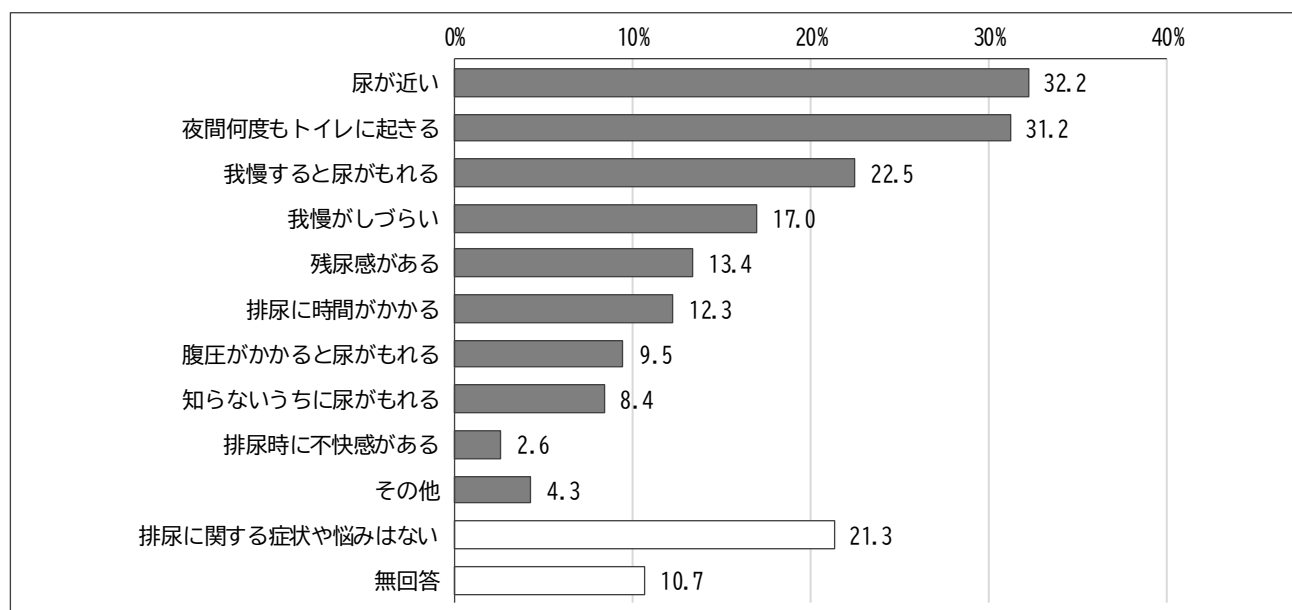


表16 問3-4 普段パッドやおむつを使用していますか。

合計	使用していない	毎日使用する	時々使用する	たまに使用する	無回答
1,195	614	337	64	56	124
100.0	51.4	28.2	5.4	4.7	10.4

表17 問3-5 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。
(問3-4で「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

合計	薬局・ドラッグストア	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットショップ	その他	無回答
457	368	47	3	9	11	7	12
100.0	80.5	10.3	0.7	2.0	2.4	1.5	2.6

表18 問3-6 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。(複数回答可)
(問3-4で「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

合計	たくさんの種類があり選び方が分からない	使い方が分からない	自分に合っているか分からない	もれる時がある	肌が荒れる	臭いや汚れ
457	63	7	62	82	43	56
100.0	13.8	1.5	13.6	17.9	9.4	12.3
	購入費用が負担	身近に相談できる人や場所がない	外出時に処分する場所がない	その他	困りごと・悩みごとはない	無回答
	127	22	35	11	132	52
	27.8	4.8	7.7	2.4	28.9	11.4

〈回答割合の高い順〉問3-6 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。
(複数回答可)

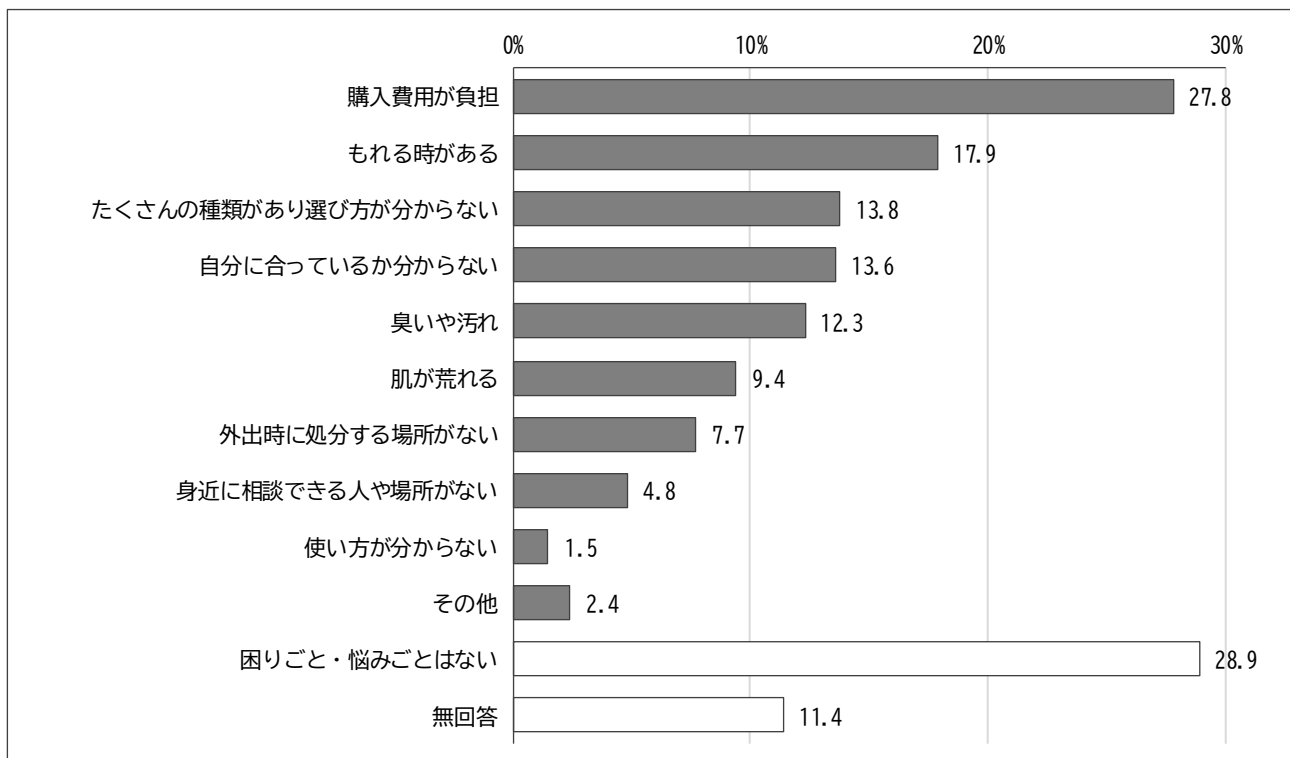


表19 問3-7 排せつケアに関する悩みや困りごとについて電話で相談できる「名古屋市高齢者排せつケアコールセンター」や、対面でも相談できる「なごや福祉用具プラザ」を知っていますか。

合計	知っている	知らない	無回答
1,195	94	1,025	76
100.0	7.9	85.8	6.4

5. 介護保険サービスの利用状況等

○要介護・要支援（更新）認定又は事業対象者の判定を受けた主な理由については、「万が一のために受けておいた方がよいと思ったから」が28.8%と最も多く、次いで「家族に勧められたから」が15.3%、「介護保険のサービス（福祉用具の購入や住宅改修、配食サービスを除く）を利用したかったから」が13.6%となっている。（表20）

○令和7年4月に介護保険のサービスを利用しなかった理由は、「今のところ自分でなんとかできる」が59.2%と最も多く、次いで「家族や親族に介護されており、介護保険のサービスを利用する必要がなかった」が29.1%となっている。（表21）

表20 問4-1 要介護・要支援（更新）認定又は事業対象者の判定を受けた主な理由について教えてください。

合計	介護保険のサービス（福祉用具の購入や住宅改修、配食サービスを除く）を利用したかったから	万が一のために受けておいた方がよいと思ったから	家族に勧められたから	友人・知人に勧められたから
1,195	162	344	183	37
100.0	13.6	28.8	15.3	3.1
主治医に勧められたから	福祉用具の購入や住宅改修を利用したかったから	配食サービスを利用したかったから	その他	無回答
153	71	21	65	159
12.8	5.9	1.8	5.4	13.3

〈問4-1 × 要介護認定等の状況〉

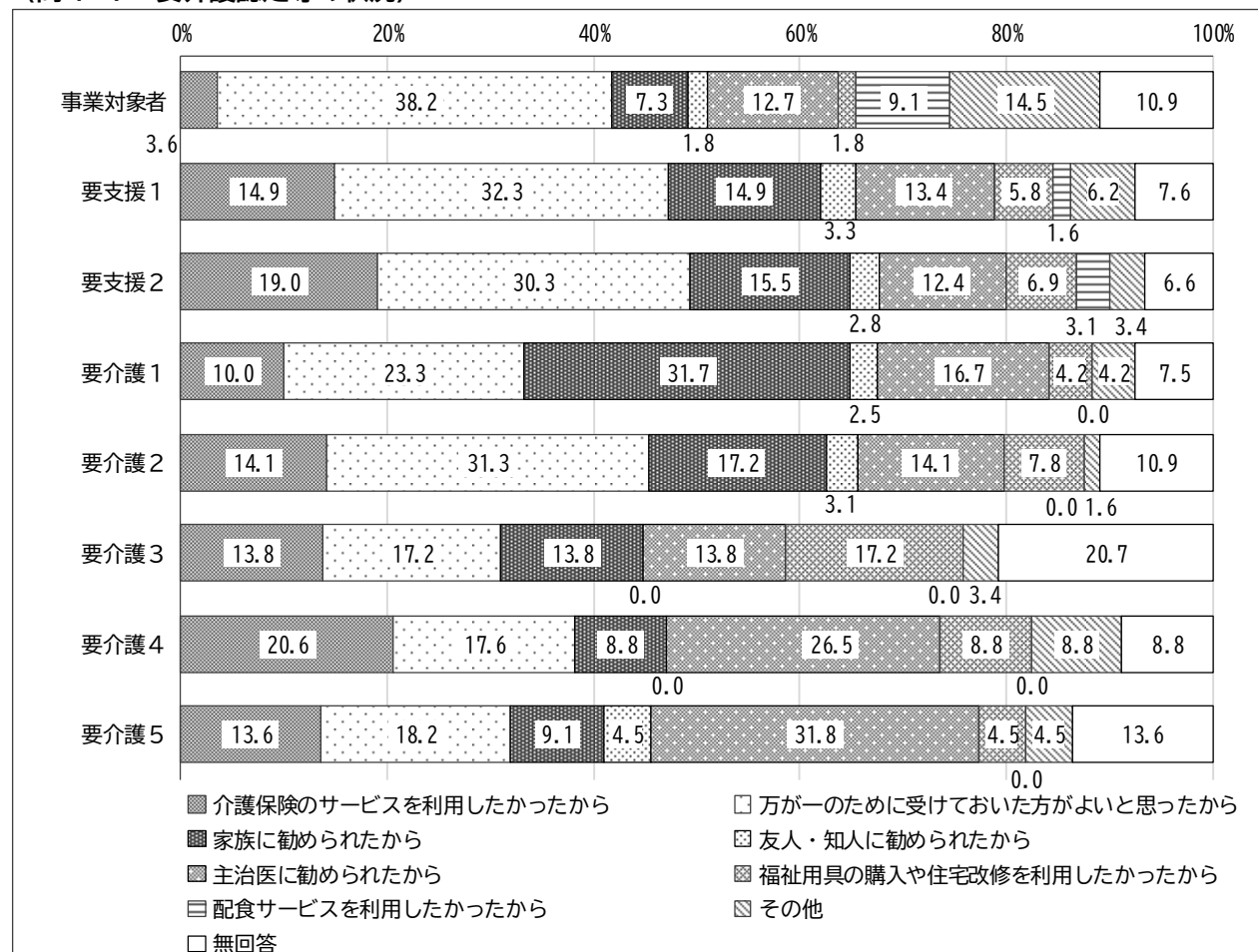


表21 問4-2 令和7年4月に介護保険のサービスを利用しなかった理由を教えてください。
(複数回答可)

合計	家族や親族に介護されており、介護保険のサービスを利用する必要がなかった	近隣の方の協力があり、介護保険のサービスを利用する必要がなかった	今のところ自分でなんとかできる	心身の状況から介護保険のサービスを利用することができなかった	病院や介護保険施設以外の施設へ入院していた	他人を自宅にいたくなくかった
1,195	348	18	708	28	51	84
100.0	29.1	1.5	59.2	2.3	4.3	7.0
他人に介護してもらうことに抵抗があった	契約などの手続きの仕方がわからなかった	利用料や食費の実費などの負担が大きかった(負担が大きいと思った)	利用したい(利用できる)サービスがなかった	どのようなサービスや事業者があるかわからなかった	その他	無回答
80	53	58	59	142	86	99
6.7	4.4	4.9	4.9	11.9	7.2	8.3

〈回答割合の高い順〉問4-2 令和7年4月に介護保険のサービスを利用しなかった理由を教えてください。
(複数回答可)

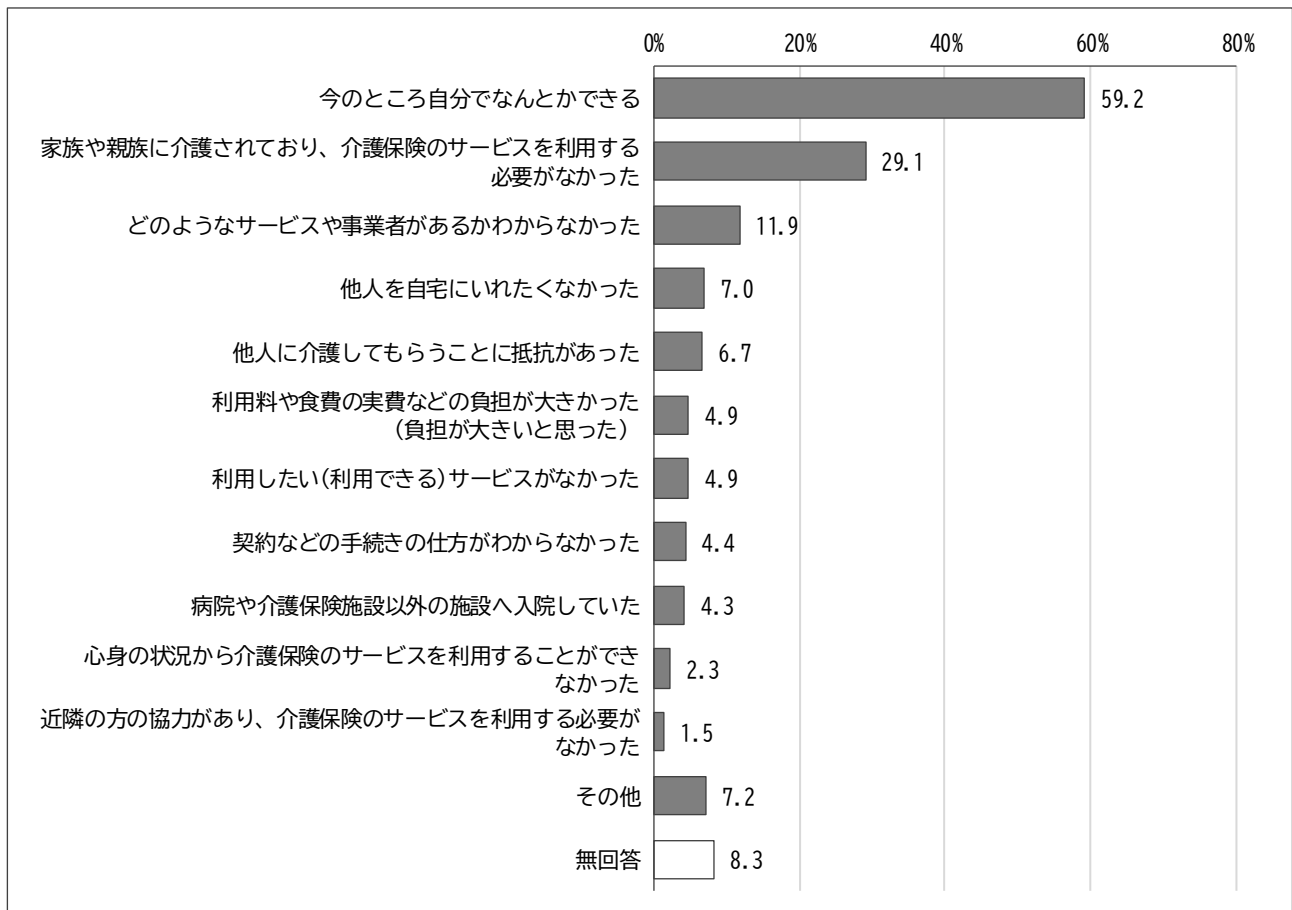


表22 問5-1 今後は介護サービスを利用することになった場合、どのような生活を希望しますか。

合計	在宅で介護サービスを受けて生活したい	施設などに入所して生活したい	無回答
1,195	829	214	152
100.0	69.4	17.9	12.7

〈問5-1 ×要介護認定等の状況〉

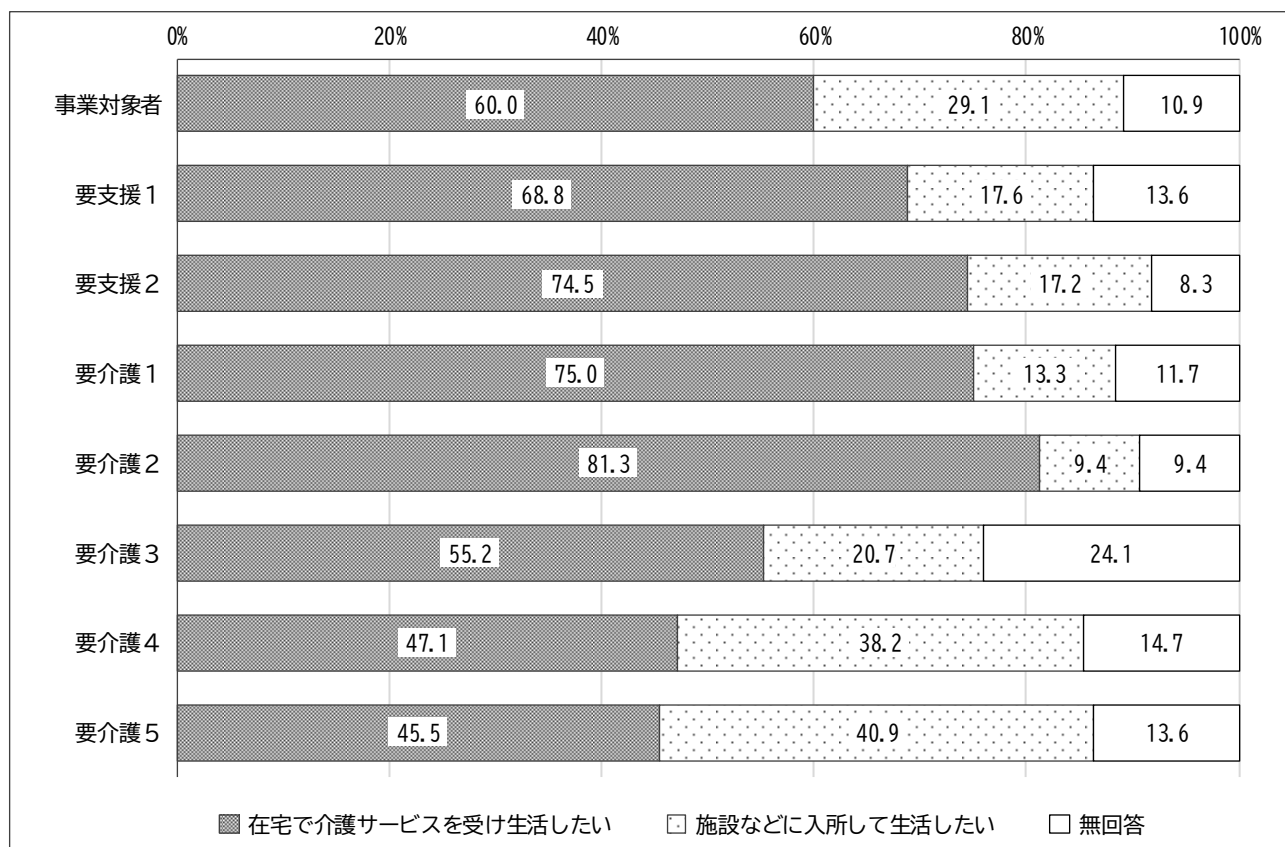


表23 問5-2 在宅で介護を受けたい理由は何ですか。(複数回答可)
(問5-1で「在宅で介護サービスを受けて生活したい」と回答の方)

合計	家族による介護が 受けられるから	住み慣れた場所で 生活したいから	家族と離れることに 不安があるから	施設で他人との 共同生活を したくないから
829	314	652	191	197
100.0	37.9	78.6	23.0	23.8
在宅の方が施設に 比べて経済的負担が 少ないと思うから	施設のことが よくわからないから	地域の人や社会との つながりがなくなること に不安があるから	その他	無回答
280	166	85	18	15
33.8	20.0	10.3	2.2	1.8

〈回答割合の高い順〉問5-2 在宅で介護を受けたい理由は何ですか。(複数回答可)

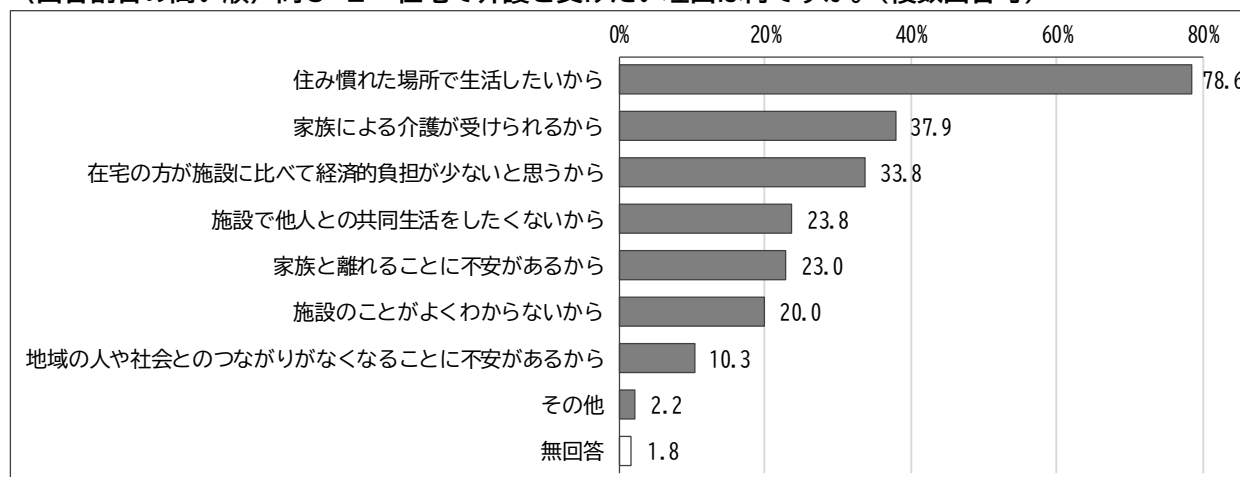


表24 問6-1 「小規模多機能型居宅介護（看護付きを含む）」を知っていますか。

（問5-1で「在宅で介護サービスを受けて生活したい」と回答の方で、要支援・要介護認定を受けている方）

合計	サービスの 内容を知っている	サービスの名称は 聞いたことがある	まったく知らない	その他	無回答	合計
693	85	189	363	8	48	693
100.0	12.3	27.3	52.4	1.2	6.9	100.0

表25 問6-2 「小規模多機能型居宅介護（看護付きを含む）」を利用したいと思いますか。

（問5-1で「在宅で介護サービスを受けて生活したい」と回答の方で、要支援・要介護認定を受けている方）

合計	利用してみたい	利用したいと思わない	その他	無回答
693	152	317	124	100
100.0	21.9	45.7	17.9	14.4

表26 問7-1 総合事業には、自立した生活を目指し、本市独自の「なごや介護予防・認知症予防プログラム」を週に1回2時間程度実施する「ミニデイ型通所サービス」があります。このサービスに関心はありますか。

（問5-1で「在宅で介護サービスを受けて生活したい」と回答の方で、事業対象者の方）

合計	関心があり、 現在利用している	関心があり、現在は 利用していないが、 今後利用したい	関心がない	無回答
32	2	17	10	3
100.0	6.3	53.1	31.3	9.4

表27 問7-2 総合事業には、転倒予防や足腰の筋力保持のため、軽い運動や体操など、各事業者が独自の運動プログラムを週に1回1時間～1時間半程度実施する「運動型通所サービス」があります。このサービスに関心はありますか。

（問5-1で「在宅で介護サービスを受けて生活したい」と回答の方で、事業対象者の方）

合計	関心があり、 現在利用している	関心があり、現在は 利用していないが、 今後利用したい	関心がない	無回答
32	3	18	7	4
100.0	9.4	56.3	21.9	12.5

表28 問8-1 施設などに入所したい理由は何ですか。（複数回答可）

（問5-1で「施設などに入所して生活したい」と回答の方）

合計	家族にあまり負担を かけたくないから	介護してくれる 家族がいないから	心身の状況から在宅で 介護サービスを受け続けるのは 困難だから	施設に入所した方が かと安心だから
214	120	53	31	115
100.0	56.1	24.8	14.5	53.7
施設での共同生活の方が 性格的に向いているから	現在の住居が介護に 適していないから	施設の個室化が 進んできたから	その他	無回答
4	35	54	5	14
1.9	16.4	25.2	2.3	6.5

〈回答割合の高い順〉問8-1 施設などに入所したい理由は何ですか。(複数回答可)

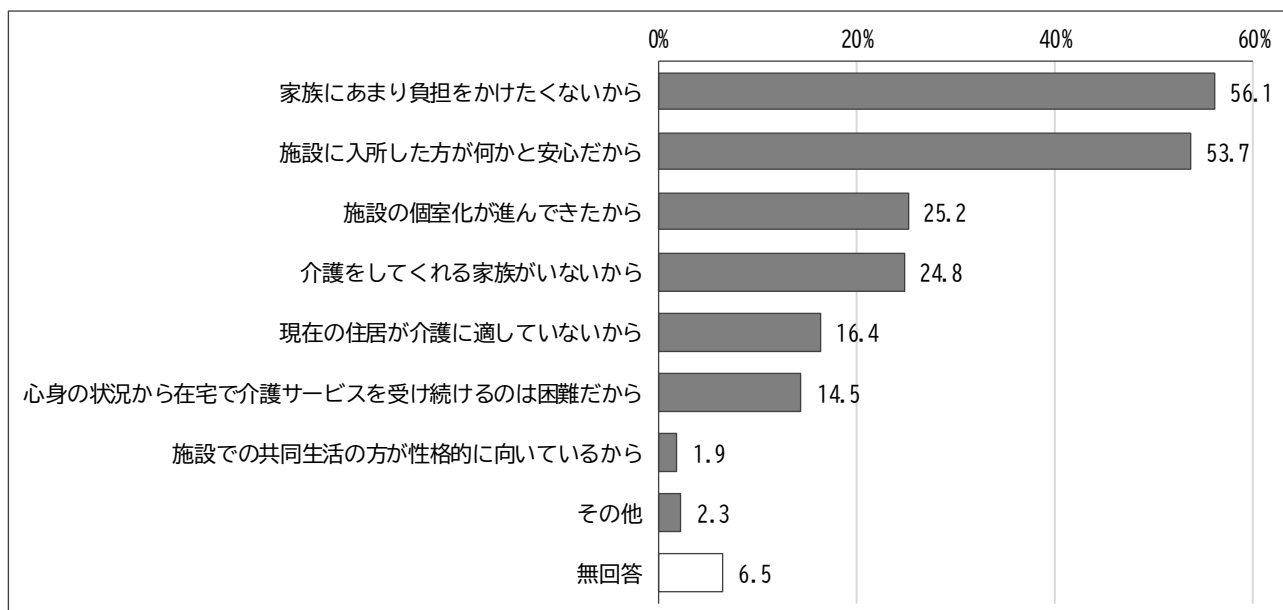


表29 問8-2 介護医療院を知っていますか。(問5-1で「施設などに入所して生活したい」と回答の方)

合計	病院や ケアマネジャー 等から入所を 勧められたこと がある	これまでに 入所を勧められた ことはないが、 どのような施設か 知っている	どのような施設か 知らないが、 名称は聞いた ことがある	まったく知らない	その他	無回答
214	9	23	33	123	5	21
100.0	4.2	10.7	15.4	57.5	2.3	9.8

表30 問8-3 どのような施設に入所したいですか。(2つまで選択可)
(問5-1で「施設などに入所して生活したい」と回答の方)

合計	個室の 特別養護老人ホーム (月額約144,000円、 ただし、要介護5で 1割負担の場合)	相部屋の 特別養護老人ホーム (月額約106,000円、 ただし、要介護5で 1割負担の場合)	介護老人保健施設 (在宅復帰を目指し、 介護・看護・リハビリが 受けられる施設)	介護医療院
214	26	16	32	18
100.0	12.1	7.5	15.0	8.4
認知症高齢者 グループホーム (認知症の人が家庭的な 環境の中で食事や入浴、 機能訓練などが 受けられる施設)	有料老人ホーム	その他	わからない	無回答
22	35	7	72	17
10.3	16.4	3.3	33.6	7.9

〈回答割合の高い順〉問8-3 どのような施設に入所したいですか。(複数回答可)

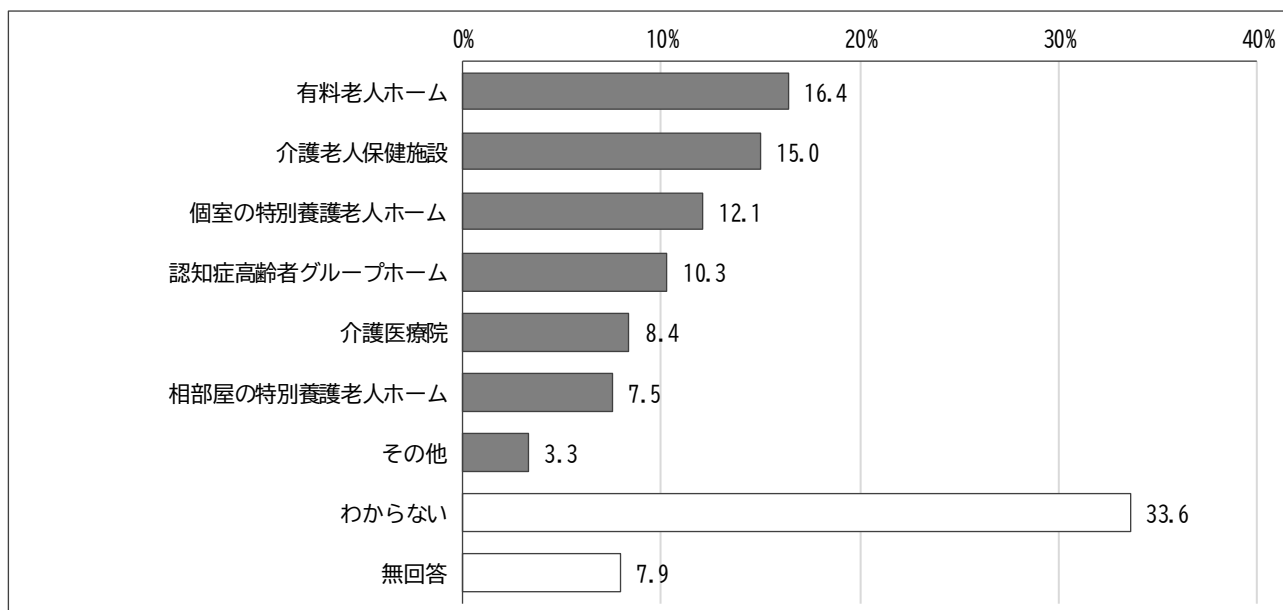


表31 問8-4 入所申込みをしていて、空き次第、入所する予定の施設はありますか。(複数回答可)
(問5-1で「施設などに入所して生活したい」と回答の方)

合計	ない	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護医療院	認知症高齢者グループホーム	有料老人ホーム	その他	無回答
214	140	8	7	3	4	6	13	40
100.0	65.4	3.7	3.3	1.4	1.9	2.8	6.1	18.7

〈回答割合の高い順〉問8-4 入所申込みをしていて、空き次第、入所する予定の施設はありますか。(複数回答可)

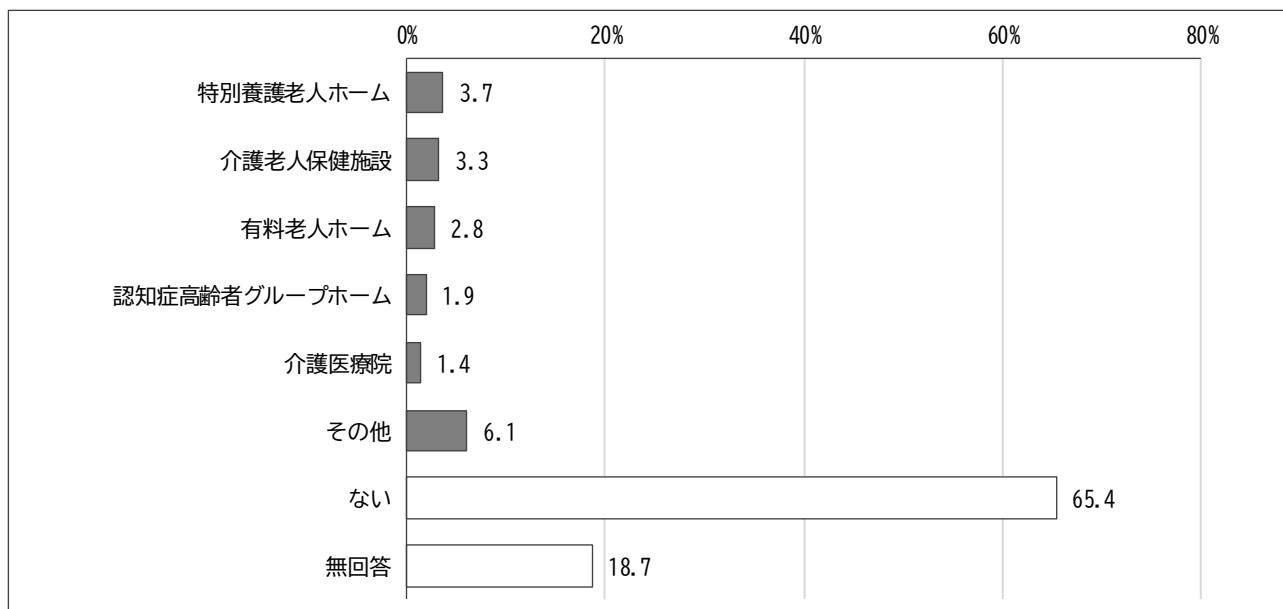


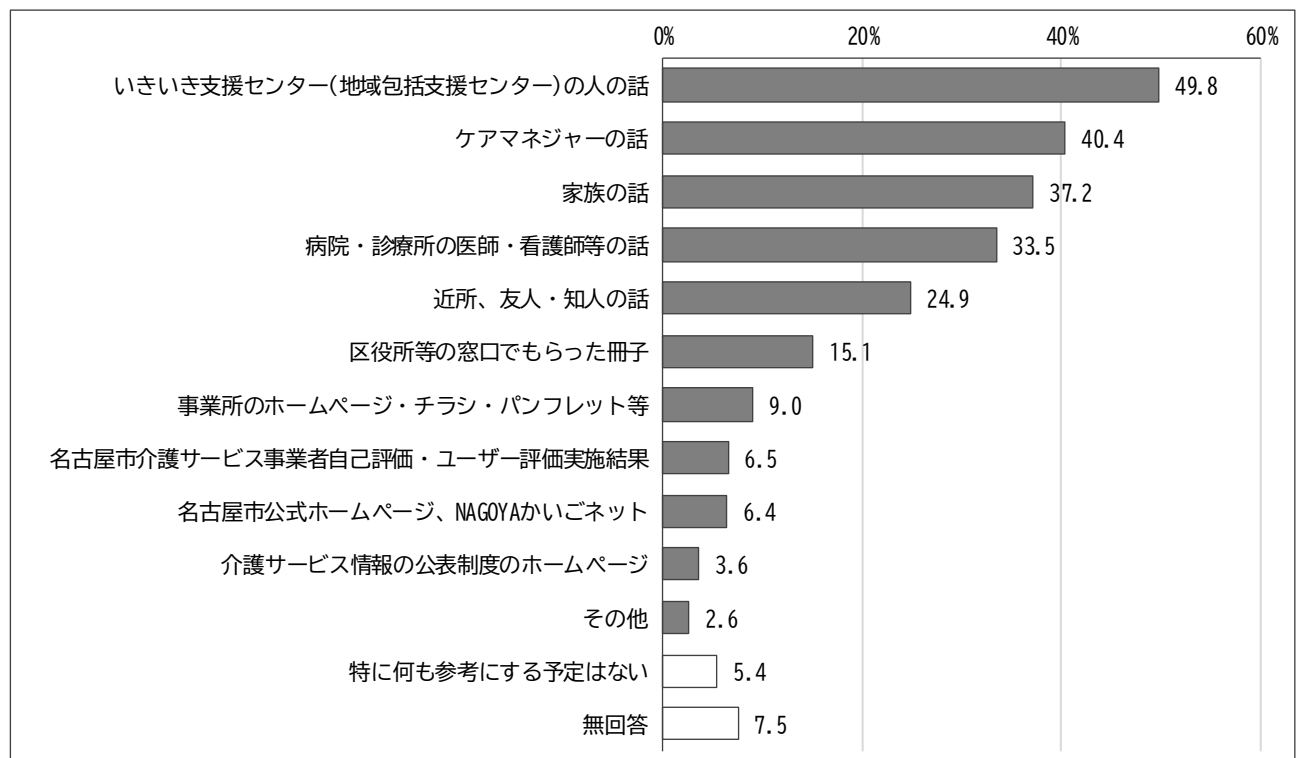
表32 問8-5 負担できる毎月の居住費、食費及び介護サービスに係る費用の合計額はどのくらいですか。
(問5-1で「施設などに入所して生活したい」と回答の方)

	合計	5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円以上 15万円未満	15万円以上 20万円未満	20万円以上 25万円未満	25万円以上 30万円未満	30万円以上	無回答
全体	214 100.0	32 15.0	52 24.3	57 26.6	27 12.6	17 7.9	6 2.8	3 1.4	20 9.3
問2-5 世帯(家族構成)									
ひとり暮らし	67 100.0	10 14.9	16 23.9	23 34.3	8 11.9	2 3.0	0 0.0	1 1.5	7 10.4
夫婦ふたり暮らし	71 100.0	6 8.5	17 23.9	20 28.2	12 16.9	6 8.5	2 2.8	1 1.4	7 9.9
子や孫(子や孫の配偶者を含む)を含む世帯	66 100.0	11 16.7	19 28.8	13 19.7	6 9.1	7 10.6	2 3.0	1 1.5	7 10.6
その他	12 100.0	2 16.7	5 41.7	2 16.7	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3

表33 問9 介護事業所を選ぶときにどのような情報を参考にしたいですか。(複数回答可)

合計	家族の話	近所、友人・知人の話	病院・診療所の医師・看護師等の話	いきいき支援センター(地域包括支援センター)の人の話	区役所等の窓口でもらった冊子	ケアマネジャーの話
1,195 100.0	445 37.2	297 24.9	400 33.5	595 49.8	181 15.1	483 40.4
事業所のホームページ・チラシ・パンフレット等	名古屋市公式ホームページ、NAGOYAかいごネット	介護サービス情報の公表制度のホームページ	名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価実施結果	その他	特に何も参考にする予定はない	無回答
107 9.0	76 6.4	43 3.6	78 6.5	31 2.6	64 5.4	90 7.5

〈回答割合の高い順〉問9 介護事業所を選ぶときにどのような情報を参考にしたいですか。(複数回答可)



6. 認知症

○認知症について不安を感じた時の相談先は、「かかりつけ医」が56.2%と最も多く、次いで「もの忘れ外来（専門医）」が9.5%、「どこに相談したらよいのか分からない」が9.4%となっている。（表 34）

○自身や家族が認知症になった場合、利用したい認知症に関する相談窓口や施策は、「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」が39.2%と最も多く、次いで「認知症初期集中支援チーム」が27.8%、「認知症サポーター養成講座」が26.1%となっている。（表 35）

表34 問10 認知症について不安を感じた時、最初にどのような機関に相談しますか（相談しましたか）。

合計	かかりつけ医	もの忘れ外来（専門医）	民生委員・区政協力委員	区役所・保健センター	いきいき支援センター（地域包括支援センター）	ケアマネジャー
1,195	671	114	9	19	72	55
100.0	56.2	9.5	0.8	1.6	6.0	4.6
介護サービス事業者	家族会などのボランティア団体	認知症コールセンター（社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応）	認知症疾患医療センター（認知症の専門医療機関）	その他	どこに相談したらよいのか分からない	無回答
2	2	5	16	16	112	102
0.2	0.2	0.4	1.3	1.3	9.4	8.5

〈回答割合の高い順〉問10 認知症について不安を感じた時、最初にどのような機関に相談しますか（相談しましたか）。

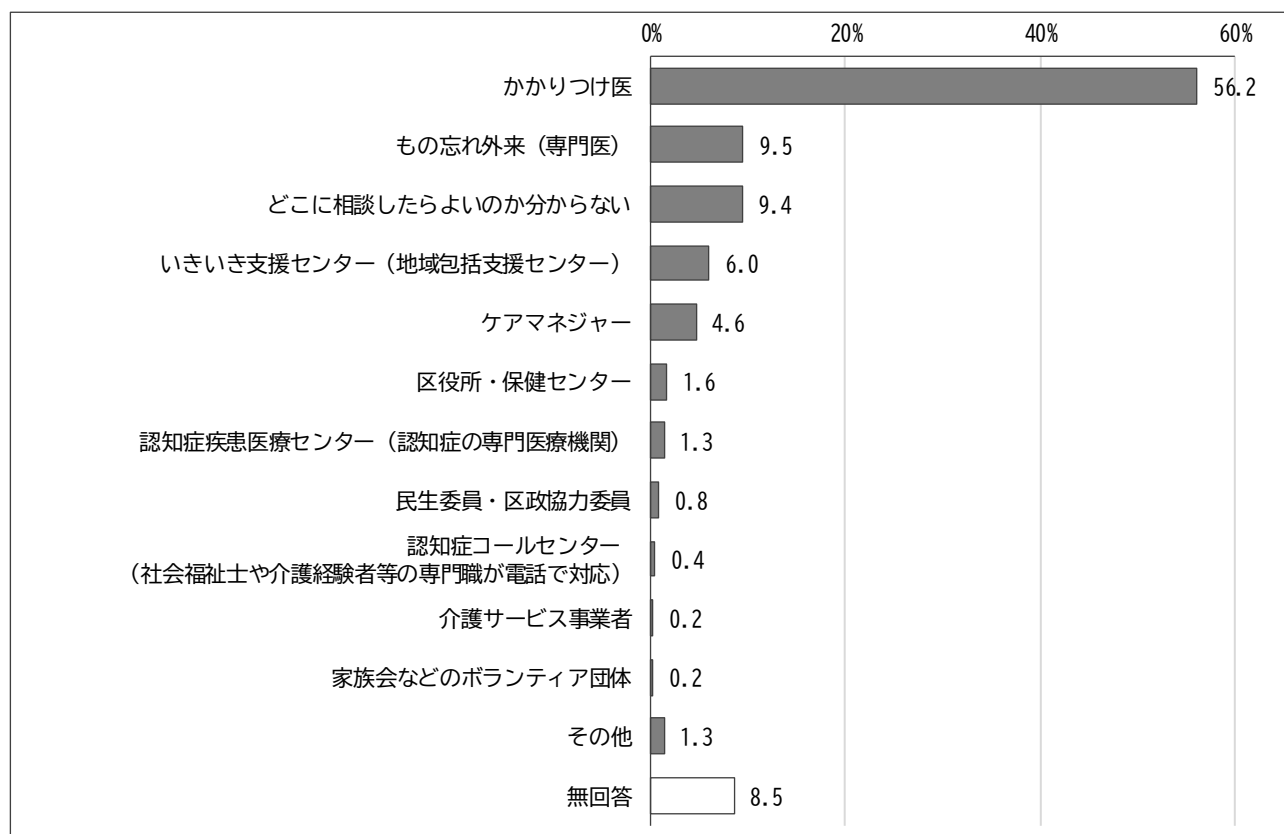
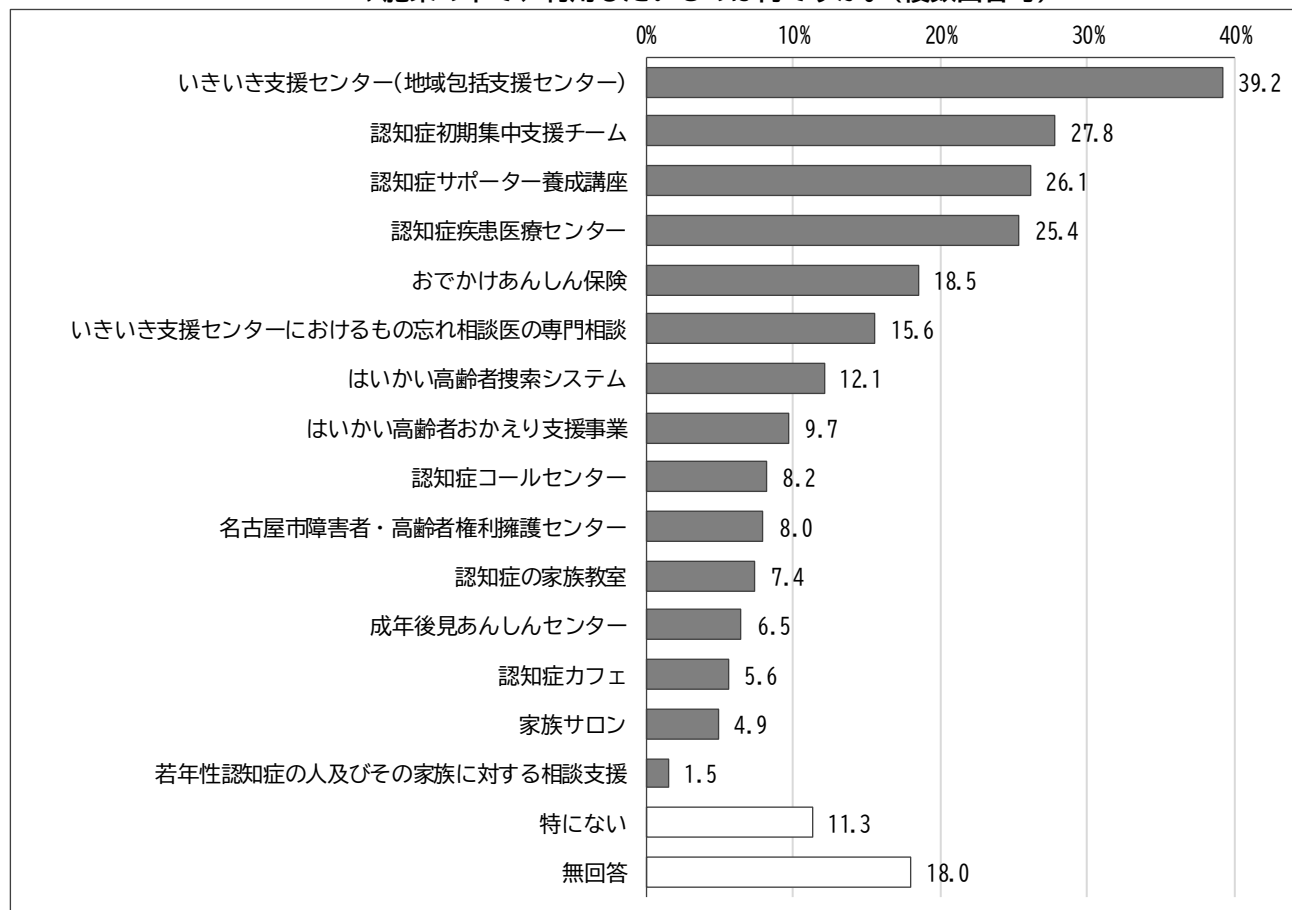


表35 問11 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)

合計	認知症サポーター養成講座	認知症初期集中支援チーム	認知症疾患医療センター	はいかい高齢者おかえり支援事業	はいかい高齢者検索システム	おでかけあんしん保険	いきいき支援センター(地域包括支援センター)	認知症の家族教室
1,195	312	332	303	116	145	221	468	88
100.0	26.1	27.8	25.4	9.7	12.1	18.5	39.2	7.4
家族サロン	いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談	認知症カフェ	認知症コールセンター	若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援	名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター	成年後見あんしんセンター	特にない	無回答
58	186	67	98	18	96	78	135	215
4.9	15.6	5.6	8.2	1.5	8.0	6.5	11.3	18.0

〈回答割合の高い順〉問11 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)



7.在宅療養等

○ACPについて『知っている』の割合（「知っており、取り組んでいる」と「知っているが、取り組んではいない」の合計）は4.6%であった。（表36）

表36 問12 ACPを知っていますか。

合計	知っており、 取り組んでいる	知っているが、 取り組んではいない	言葉は聞いたことが あるが、詳しくは 知らない	知らない	無回答
1,195	19	36	127	873	140
100.0	1.6	3.0	10.6	73.1	11.7

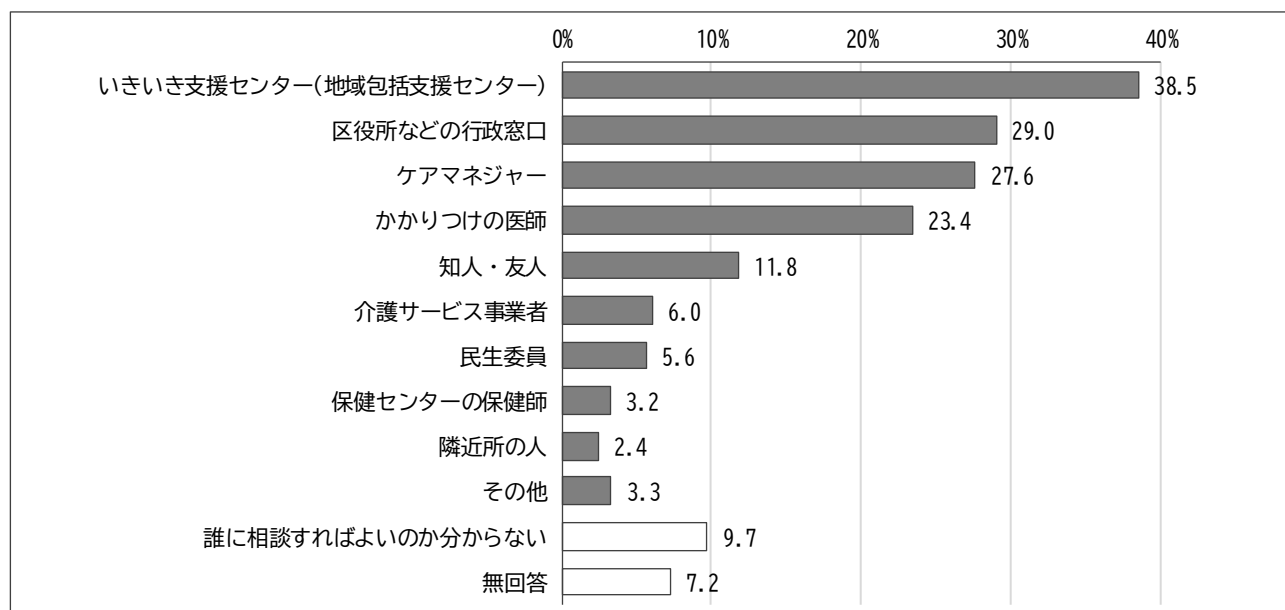
8.介護保険制度

○介護保険制度についての相談先は、「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」が38.5%と最も多く、次いで「区役所などの行政窓口」が29.0%、「ケアマネジャー」が27.6%となっている。（表37）

表37 問13 介護保険制度がよくわからない場合、誰に相談していますか（したいですか）。（複数回答可）

合計	知人・友人	隣近所の人	民生委員	かかりつけの医師	保健センターの 保健師	区役所などの 行政窓口
1,195	141	29	67	280	38	347
100.0	11.8	2.4	5.6	23.4	3.2	29.0
	いきいき支援 センター （地域包括 支援センター）	介護サービス 事業者	ケアマネジャー	その他	誰に相談すれば よいのか 分からない	無回答
	460	72	330	39	116	86
	38.5	6.0	27.6	3.3	9.7	7.2

〈回答割合の高い順〉問13 介護保険制度がよくわからない場合、誰に相談していますか（したいですか）。（複数回答可）



9. 介護者の状況

○介護者の続柄は、「配偶者」が48.8%と最も多く、次いで「子ども」が39.6%となっている。
(表 41)

○介護者の36.7%が就労しており、そのうち45.2%が介護のために転職、又は働き方の調整を行っている。(表 43、44)

○今後、在宅介護を続けていくために必要だと思うことは、「家族や親族の協力があること」が68.0%と最も多く、次いで「必要なときに介護保険サービスを利用できること」が54.2%、「必要なときに困りごと・悩みごとについて身近な場所で相談できる窓口があり、気軽に相談できること」が44.7%となっている。(表 53)

表38 問14 介護者はいますか。

合計	いる	いない	無回答
1,195	631	437	127
100.0	52.8	36.6	10.6

問15-1 あなた（主な介護者）の状況について教えてください。(問14で「いる」と回答の方)

表39 問15-1 性別

合計	男性	女性	その他	無回答
631	207	394	1	29
100.0	32.8	62.4	0.2	4.6

表40 問15-1 年齢

合計	20歳未満	20～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答
631	1	3	237	121	256	13
100.0	0.2	0.5	37.6	19.2	40.6	2.1

表41 問15-1 続柄

合計	配偶者	子ども	子どもの配偶者	父母	兄弟・姉妹	孫	その他の親族	その他	無回答
631	308	250	27	9	16	1	7	5	8
100.0	48.8	39.6	4.3	1.4	2.5	0.2	1.1	0.8	1.3

表42 問15-1 居住地

合計	同居している	近所に住んでいる	同じ区内に住んでいる	名古屋市内に住んでいる	名古屋市外に住んでいる	無回答
631	445	51	12	38	24	61
100.0	70.5	8.1	1.9	6.0	3.8	9.7

表43 問15-1 就労状況

合計	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない (介護のために退職した)	介護をする前から働いていない	無回答
631	127	105	53	207	139
100.0	20.1	16.6	8.4	32.8	22.0

表44 問15-2 介護のために、働き方の調整等を行っていますか。(複数回答可)
(問15-1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答の方)

	合計	介護のために、 転職した	介護のために、 労働時間を調整 (残業免除、短時 間勤務、遅出・ 早帰・中抜け等) しながら 働いている	介護のために、 休暇(年次休暇 や介護休暇等) を取りながら 働いている	介護のために、 在宅勤務を利用 しながら働いて いる	その他	特に 行ってい ない	わから ない	無回答
全体	232 100.0	6 2.6	52 22.4	23 9.9	11 4.7	13 5.6	109 47.0	9 3.9	29 12.5
問1 要介護認定等の状況									
事業対象者	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	5 71.4	0 0.0	1 14.3
要支援1	73 100.0	1 1.4	16 21.9	7 9.6	1 1.4	0 0.0	42 57.5	3 4.1	8 11.0
要支援2	67 100.0	0 0.0	15 22.4	7 10.4	4 6.0	5 7.5	32 47.8	2 3.0	9 13.4
要介護1	42 100.0	5 11.9	14 33.3	3 7.1	3 7.1	2 4.8	13 31.0	2 4.8	4 9.5
要介護2	7 100.0	0 0.0	2 28.6	3 42.9	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3
要介護3	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
要介護4	11 100.0	0 0.0	4 36.4	3 27.3	2 18.2	0 0.0	4 36.4	1 9.1	0 0.0
要介護5	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	1 14.3

表45 問15-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。
(複数回答可) (問15-1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答の方)

合計	介護休業・介護休暇 等の制度の充実	制度を利用しやすい 職場づくり	仕事と介護の両立に 関する情報の提供	介護に関する 相談窓口・ 相談担当者の設置	介護をしている 従業員への経済的な 支援
232 100.0	69 29.7	57 24.6	32 13.8	15 6.5	48 20.7
	その他	特にない	自営業・ フリーランス等の ため、勤め先はない	わからない	無回答
	4 1.7	40 17.2	19 8.2	33 14.2	28 12.1

表46 問16 介護は、週にどのくらい行っていますか。(問14で「いる」と回答の方)

合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	週に1日 よりも少ない	無回答
631 100.0	257 40.7	35 5.5	75 11.9	103 16.3	161 25.5

表47 問17 現在、行っている介護等は何ですか。(複数回答可) (問14で「いる」と回答の方)

合計	屋内の移動 の介助	外出の介助 (付き添い、 送迎、 通院等)	入浴・洗身 の介助	日中の排せつ の介助	夜間の排せつ の介助	食事の準備 (調理等)	食事の介助 (食べる時)	服薬管理
631 100.0	53 8.4	322 51.0	87 13.8	37 5.9	35 5.5	281 44.5	48 7.6	165 26.1
	認知症状 への対応	衣服の着脱	身だしなみ (洗顔・ 歯磨き等)	その他の家事 (掃除、 洗濯、 買い物等)	医療面での 対応 (痰吸引等)	金銭管理や 生活面に 必要な 諸手続き	その他	無回答
	85 13.5	73 11.6	58 9.2	299 47.4	23 3.6	237 37.6	43 6.8	130 20.6

表48 問18 現在の生活を継続していくにあたって、不安に感じる介護等について、教えてください。
(現状で行っているか否かは問いません。)(複数回答可)(問14で「いる」と回答の方)

合計	屋内の移動の 介助	外出の介助 (付き添い、送迎、 通院等)	入浴・洗身 の介助	日中の排せ つの介助	夜間の排せ つの介助	食事の準備 (調理等)	食事の介助 (食べる時)	服薬管理	認知症状へ の対応	衣服の着脱
631	57	193	107	64	89	140	41	67	149	45
100.0	9.0	30.6	17.0	10.1	14.1	22.2	6.5	10.6	23.6	7.1
	身だしなみ (洗顔・歯 磨き等)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い 物等)	医療面での 対応(痰吸 引等)	緊急時の対 応(身体状 況の急変、 転倒等)	金銭管理や 生活面に必 要な諸手続 き	介護に関す る経済的負 担	その他	不安に感じ ていること は特にな	わからない	無回答
	37	139	38	207	110	113	17	53	31	108
	5.9	22.0	6.0	32.8	17.4	17.9	2.7	8.4	4.9	17.1

表49 問19-1 排尿・排便に関する介護(排せつケア)の負担感について教えてください。
(問14で「いる」と回答の方)

	合計	大変負担で ある	負担である	あまり負担 ではない	負担ではない	排せつケア が必要ない	その他	無回答
全体	631	36	43	88	63	193	22	186
	100.0	5.7	6.8	13.9	10.0	30.6	3.5	29.5
問1 要介護認定等の状況								
事業対象者	19	0	3	0	4	4	0	8
	100.0	0.0	15.8	0.0	21.1	21.1	0.0	42.1
要支援1	191	9	10	18	23	61	7	63
	100.0	4.7	5.2	9.4	12.0	31.9	3.7	33.0
要支援2	171	6	12	26	14	63	4	46
	100.0	3.5	7.0	15.2	8.2	36.8	2.3	26.9
要介護1	95	5	8	20	9	36	4	13
	100.0	5.3	8.4	21.1	9.5	37.9	4.2	13.7
要介護2	43	5	4	9	5	12	0	8
	100.0	11.6	9.3	20.9	11.6	27.9	0.0	18.6
要介護3	21	4	5	4	2	2	1	3
	100.0	19.0	23.8	19.0	9.5	9.5	4.8	14.3
要介護4	23	7	2	6	2	0	0	6
	100.0	30.4	8.7	26.1	8.7	0.0	0.0	26.1
要介護5	17	3	2	1	1	4	3	3
	100.0	17.6	11.8	5.9	5.9	23.5	17.6	17.6

表50 問19-2 排せつケアのどのような部分が負担に感じますか。(複数回答可)
(問14で「いる」と回答し、問19-1で「大変負担である」「負担である」と回答の方)

合計	介護時の 臭い・汚れ	おむつ等の ごみ出し	夜間の 排せつケア	おむつ代等の 負担	おむつの 選び方や 介護のしかた がわからない	身近に悩みを 聞いてくれる 人がいない	その他 (例：おむつ 交換時に衣類 が汚れる、 おむつを はずして しまう等)	無回答
79	50	29	34	31	13	6	19	1
100.0	63.3	36.7	43.0	39.2	16.5	7.6	24.1	1.3

表51 問20 介護に関して困っていることについて教えてください。（複数回答可）
（問14で「いる」と回答の方）

	合計	介護のために、体力的疲労が継続している	介護のために、精神的疲労が継続している	介護と仕事の両立が困難である	介護と育児の両立が困難である	複数の方を介護する必要があるが、対応が困難である	介護のために、人付き合いや社会参加の機会が減った	その他	特になし	無回答
全体	631 100.0	153 24.2	216 34.2	51 8.1	3 0.5	7 1.1	104 16.5	28 4.4	221 35.0	100 15.8
問1 要介護認定等の状況										
事業対象者	19 100.0	3 15.8	4 21.1	2 10.5	0 0.0	0 0.0	2 10.5	1 5.3	7 36.8	4 21.1
要支援1	191 100.0	33 17.3	53 27.7	14 7.3	1 0.5	2 1.0	27 14.1	8 4.2	80 41.9	31 16.2
要支援2	171 100.0	35 20.5	46 26.9	8 4.7	0 0.0	0 0.0	24 14.0	9 5.3	76 44.4	26 15.2
要介護1	95 100.0	27 28.4	59 62.1	13 13.7	2 2.1	2 2.1	23 24.2	4 4.2	20 21.1	4 4.2
要介護2	43 100.0	19 44.2	19 44.2	3 7.0	0 0.0	0 0.0	10 23.3	2 4.7	12 27.9	4 9.3
要介護3	21 100.0	11 52.4	11 52.4	4 19.0	0 0.0	1 4.8	7 33.3	0 0.0	4 19.0	0 0.0
要介護4	23 100.0	13 56.5	12 52.2	5 21.7	1 4.3	1 4.3	6 26.1	3 13.0	3 13.0	1 4.3
要介護5	17 100.0	6 35.3	10 58.8	1 5.9	0 0.0	1 5.9	3 17.6	1 5.9	2 11.8	3 17.6

〈回答割合の高い順〉問20 介護に関して困っていることについて教えてください。（複数回答可）

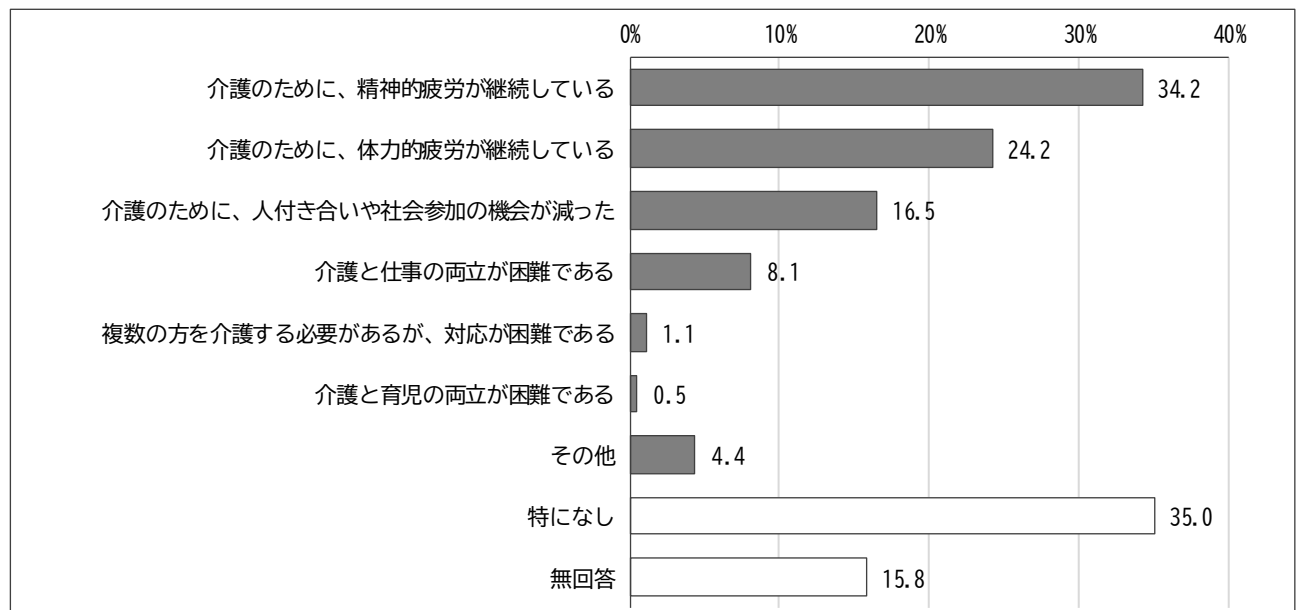


表52 問21 あなたの相談を聞いてくれる人は誰ですか。(複数回答可)(問14で「いる」と回答の方)

合計	同居家族	別居親族	知人・友人	かかりつけの 医師	区役所・ 保健センター	いきいき 支援センター (地域包括 支援センター)	ケアマネジャー
631	306	261	157	142	25	77	114
100.0	48.5	41.4	24.9	22.5	4.0	12.2	18.1
介護サービス 事業者	病院の 医療ソーシャル ワーカー	民生委員	近所の人	ボランティア	その他	いない	無回答
19	10	18	31	1	13	28	29
3.0	1.6	2.9	4.9	0.2	2.1	4.4	4.6

〈回答割合の高い順〉問21 あなたの相談を聞いてくれる人は誰ですか。(複数回答可)

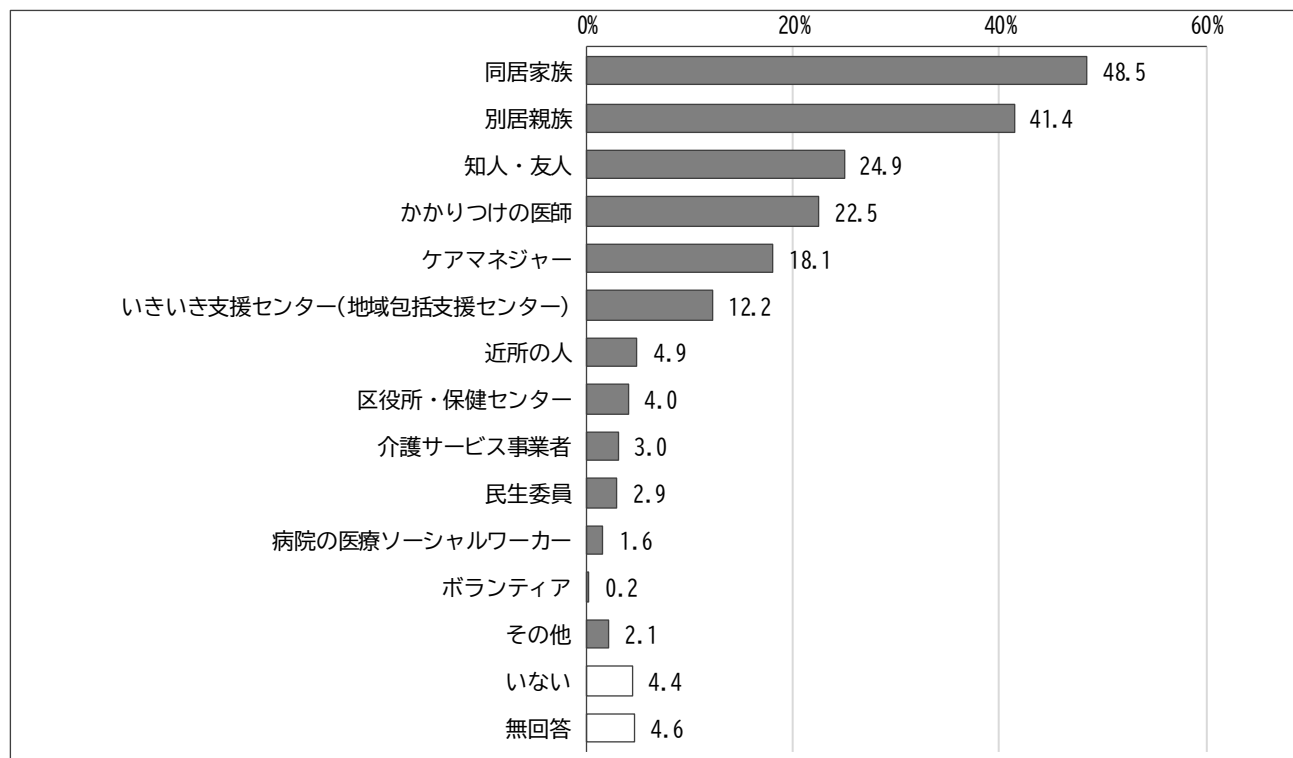
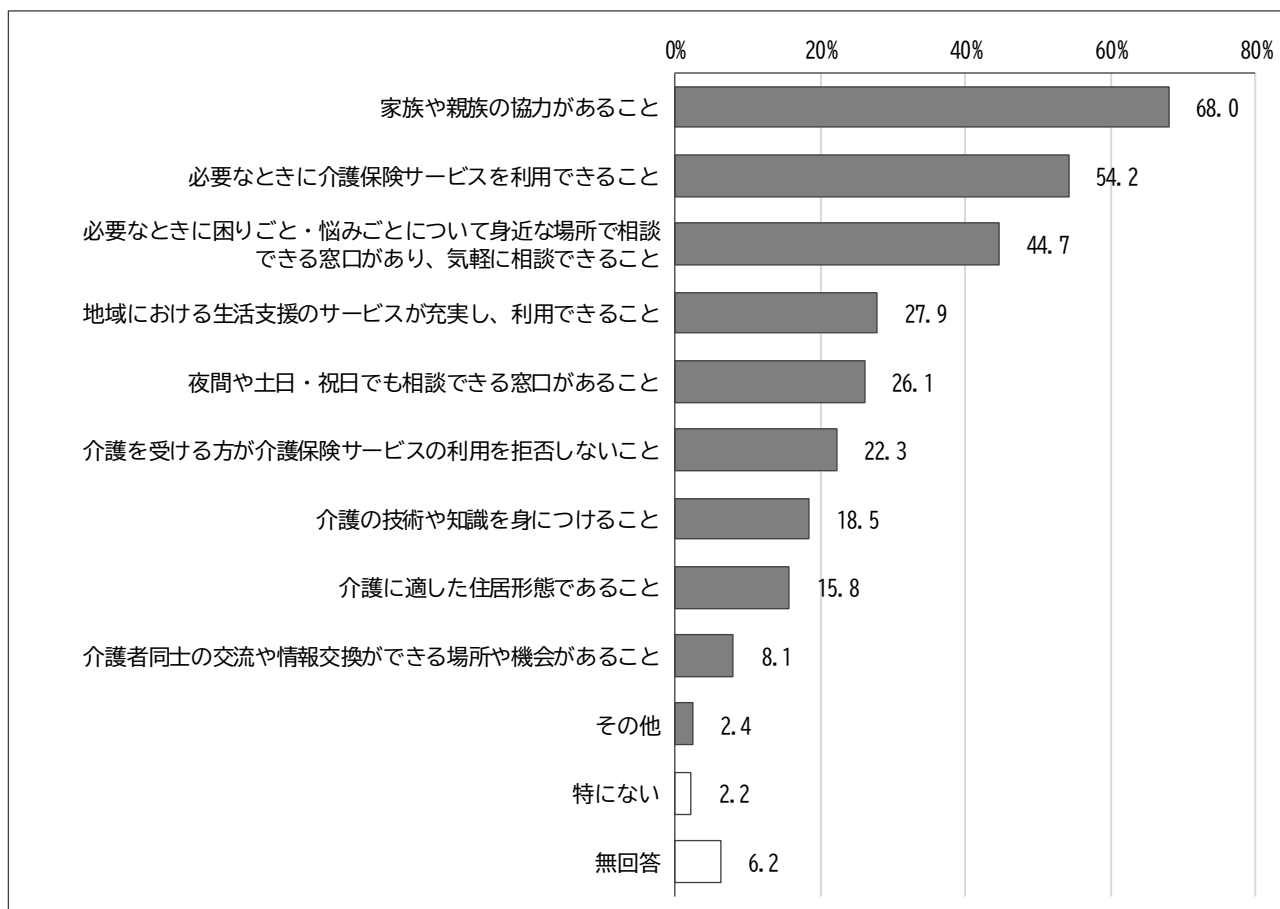


表53 問22 今後、在宅介護を続けていくために必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)
(問14で「いる」と回答の方)

	合計	家族や親族の 協力があること	介護の技術や 知識を身に つけること	必要なときに 困りごと・悩み ごとについて 身近な場所で 相談できる窓口 があり、気軽に 相談できること	必要なときに 介護保険 サービスを利用 できること	介護を受ける方 が介護保険 サービスの利用 を拒否しない こと	地域における 生活支援の サービスが 充実し、 利用できること
全体	631 100.0	429 68.0	117 18.5	282 44.7	342 54.2	141 22.3	176 27.9
問1 要介護認定等の状況							
事業対象者	19 100.0	11 57.9	6 31.6	9 47.4	8 42.1	4 21.1	4 21.1
要支援1	191 100.0	130 68.1	39 20.4	93 48.7	99 51.8	38 19.9	52 27.2
要支援2	171 100.0	114 66.7	22 12.9	67 39.2	102 59.6	34 19.9	47 27.5
要介護1	95 100.0	80 84.2	18 18.9	45 47.4	57 60.0	34 35.8	33 34.7
要介護2	43 100.0	23 53.5	10 23.3	23 53.5	30 69.8	10 23.3	17 39.5
要介護3	21 100.0	13 61.9	4 19.0	7 33.3	7 33.3	6 28.6	5 23.8
要介護4	23 100.0	15 65.2	6 26.1	13 56.5	12 52.2	7 30.4	9 39.1
要介護5	17 100.0	8 47.1	6 35.3	9 52.9	6 35.3	2 11.8	3 17.6

	合計	介護に適した 住居形態で あること	夜間や土日・ 祝日でも相談 できる窓口が あること	介護者同士の 交流や情報交換 ができる場所や 機会があること	その他	特になし	無回答
全体	631 100.0	100 15.8	165 26.1	51 8.1	15 2.4	14 2.2	39 6.2
問1 要介護認定等の状況							
事業対象者	19 100.0	3 15.8	6 31.6	1 5.3	0 0.0	1 5.3	2 10.5
要支援1	191 100.0	25 13.1	55 28.8	24 12.6	3 1.6	5 2.6	10 5.2
要支援2	171 100.0	29 17.0	43 25.1	13 7.6	3 1.8	4 2.3	15 8.8
要介護1	95 100.0	15 15.8	25 26.3	7 7.4	2 2.1	0 0.0	1 1.1
要介護2	43 100.0	13 30.2	17 39.5	2 4.7	1 2.3	1 2.3	1 2.3
要介護3	21 100.0	4 19.0	3 14.3	3 14.3	1 4.8	2 9.5	0 0.0
要介護4	23 100.0	7 30.4	5 21.7	2 8.7	1 4.3	0 0.0	1 4.3
要介護5	17 100.0	3 17.6	3 17.6	0 0.0	2 11.8	1 5.9	2 11.8

〈回答割合の高い順〉問22 今後、在宅介護を続けていくために必要だと思うことは何ですか。
(複数回答可)



Ⅲ 調査票

介護保険サービス未利用者調査

●あなた(アンケートの送り先の方)についておたずねします

問 1 次の項目について、該当する箇所に○をつけてください。

性別	1 男性	2 女性	3 その他	
年齢	____歳 (令和7年9月1日現在の年齢をご記入ください)			
郵便番号	〒			
居住区	1 千種区	2 東区	3 北区	4 西区
	5 中村区	6 中区	7 昭和区	8 瑞穂区
	9 熱田区	10 中川区	11 港区	12 南区
	13 守山区	14 緑区	15 名東区	16 天白区
要介護認定の状況	1 事業対象者	2 要支援1	3 要支援2	4 要介護1
	5 要介護2	6 要介護3	7 要介護4	8 要介護5
保険料段階	1 第1段階(年額 20,851 円)	2 第2段階(年額 20,851 円)		
	3 第3段階(年額 33,362 円)	4 第4段階(年額 57,132 円)		
	5 第5段階(年額 70,893 円)	6 第6段階(年額 83,403 円)		
	7 第7段階(年額 87,574 円)	8 第8段階(年額 91,744 円)		
	9 第9段階(年額 104,254 円)	10 第10段階(年額 125,105 円)		
	11 第11段階(年額 141,786 円)	12 第12段階(年額 158,466 円)		
	13 第13段階(年額 175,147 円)	14 第14段階(年額 191,827 円)		
	15 第15段階(年額 208,508 円)	16 第16段階(年額 225,189 円)		
	17 第17段階(年額 241,869 円)	18 第18段階(年額 258,550 円)		
	19 わからない			

※保険料段階は、令和7年7月にお送りした介護保険料納入通知書のこちらに記載されています。

65 歳以上の方のみお答えください

ご記入の住所は、市役所の登記簿に基くもので、お住まいの住所と異なる場合があります。異なる場合は、お住まいの住所を正確に記入してください。

ご記入の年齢は、令和7年9月1日現在の年齢を記入してください。年齢が不明な場合は、おおよその年齢を記入してください。

ご記入の性別は、男性、女性、その他から選択してください。

ご記入の郵便番号は、〒の後に8桁の数字を正確に記入してください。

ご記入の居住区は、市役所の住所表示と一致するように記入してください。

ご記入の要介護認定の状況は、市役所の通知書に基づいて記入してください。

ご記入の保険料段階は、市役所の通知書に基づいて記入してください。

介護保険サービス未利用者調査

「介護保険サービス未利用者調査」へのご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市役にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。さて、本市では現在「名古屋市長寿保健福祉計画・介護保険事業計画」～はつらつ長寿プランなど、2026～に基づき高齢者の施策や介護保険事業などを推進していますが、この計画を令和8年度に見直し、令和9年度から令和11年度までの計画を策定することとしております。この計画策定の基礎資料とするため、みだしの調査を行うこととなりましたのでご協力をお願いいたします。

○この調査は、市内にお住まいで、要介護・要支援認定又は事業対象者としての判定を受けていて、令和7年4月に介護保険サービスを利用されなかった方の中から無作為に抽出してお願いするものです。

○住所やお名前を記入していただく必要はありません。また、お答えいただける範囲でお答えください。

○ご回答いただきました結果は、全て無記名で統計処理を行い、厳重に管理いたします。

○アンケート結果については、令和8年4月以降に名古屋公式ウェブサイトにおいて公表する予定です。

【記入についてお願い】

1 このアンケートは、右の二次元コード、又は下記のURLより、インターネットでご回答いただけます。IDとパスワードをご入力の上、ご回答ください。

【URL】

【ID】

【パスワード】

インターネットで回答された場合、この調査票への記入および返送は必要ありません。

2 インターネットでの回答が困難な方は、回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れて返送してください。(切手を貼る必要はありません。)

3 インターネット・郵送ともに10月17日(金)までに回答をお願いします。

4 できるだけご家族などの支援いただけた方が代わってご本人の回答が困難な場合は、ご家族などが代わってご本人の回答が困難な場合は、あてはまるものを選んで、その番号を○で囲んでください。一部記入いただくものがあります。

5 回答時点の状況でお答えください。

6 記入を間違えた場合は消しゴムで消すか、＝線などで訂正してください。

点字版、音声変換用テキストファイル、ルビ振替版をご希望の場合は下記の問合せ先へご連絡ください。

◆問合せ先◆
名古屋健康福祉局高齢福祉部介護保険課
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話：972-2591 FAX：972-4147

介護保険サービス未利用者調査

障害者手帳等の状況	1 身体障害者手帳を持っている➡以下の「身体障害者手帳の状況」をお答えください 2 愛護手帳を持っている ➡障害等級は何級ですか 1 1度 2 2度 3 3度 4 4度 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている ➡障害等級は何級ですか 1 1級 2 2級 3 3級 4 発達障害(※1)と診断されている 5 高次脳機能障害(※2)と診断されている 6 難病等(※3)と診断されている 7 上記のいずれにも当てはまらない ※1:自閉症、アスペルガー症候群などの通常低年齢で発現する脳機能の障害 ※2:事故や病気で脳にダメージを受けることで生じる認知障害や行動障害など(認知症、脳性マヒは除く) ※3:特定医療費助成制度の対象である疾病											
	身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。 ・障害等級は何級ですか 1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級 ・身体障害は次のうちどれですか。 2つ以上障害のある方は、最も重いのはどれですか。(1つに○) 1 視覚障害 2 聴覚・平衡機能障害 3 音声・言語、そしゃく機能障害 4 上肢障害 5 下肢障害 6 体幹機能障害 7 心臓機能障害 8 呼吸器機能障害 9 じん臓機能障害 10 肝臓機能障害 11 ぼうこう、直腸、小腸機能障害 12 免疫機能障害											

●あなたのお住まい、世帯構成についておたずねします

問 2-1 現在のお住まいはどちらですか。(1つに○)
1 持ち家(一戸建) 2 持ち家(マンションなどの集合住宅) 3 民営借家(一戸建) 4 民営借家(8以外のマンションなどの集合住宅) 5 民営借家(社宅・間借りなど) 6 公営借家(市営・県営住宅など) 7 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設 8 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向けの賃貸住宅 9 その他()

介護保険サービス未利用者調査

問 2-2 今後、住み替えをする意向はありますか。(1つに○)	
1 はい ➡ 問2-3 へお進みください 2 いいえ ➡ 問2-5 へお進みください	
【問 2-2で「1」とお答えの方におたずねします。】	
問 2-3 住み替えを考慮する理由は何ですか。(○は2つまで)	
1 あなた又は同居の家族が身体的に現住宅に住み続けるのが不安になった 2 あなた又は同居の家族に介護が必要となったときのため又は必要となった 3 ひとり住まいとなった又はひとりで住むのが不安になった 4 現住宅が広すぎる又は掃除や維持管理が大変になった 5 収入に合った住まい又は家賃の安いところに住み替えたい 6 食事提供や家事等サービスのある住まいに住み替えたい 7 交通の利便性が高い住まいに住み替えたい 8 その他()	
問 2-4 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。(1つに○)	
1 3万円未満 2 3万円以上 5万円未満 3 5万円以上 7万円未満 4 7万円以上 9万円未満 5 9万円以上	
【全ての方におたずねします。】	
問 2-5 あなたの世帯(家族構成)は次のどれに当たりますか。(1つに○)	
1 ひとり暮らし ➡ 問3-1 へお進みください 2 夫婦ふたり暮らし } 問 2-6 へ 3 子や孫(子や孫の配偶者を含む)を含む世帯 } お進みください 4 その他()	

【問 2-5 で「2」～「4」のいずれかとお答えの方におたずねします。】
問 2-6 同居している方の年齢は、次のどれに当たりますか。(1つに○)
1 全員が75歳以上である 2 65歳未満の同居者がいる 3 1,2のどちらにもあてはまらない

●あなたの介護の状況についておたずねします

【全ての方におたずねします。】

問 3-1 介護(手助けや見守りを含む)に関する悩みや心配ごとについて教えてください。

(○はいくつでも)

- 1 家族に介護してもらうことに気兼ねがある
- 2 心身の状況が悪化しないか不安がある
- 3 夜間やひとりのときに介助が必要となった場合の不安がある
- 4 食事の用意をするのが難しい(できない)
- 5 公共交通機関を利用することが難しい
- 6 心身の状況から美容院や床屋などへ行けず身だしなみが十分できない
- 7 心身の状況から地域行事や趣味活動などに参加できない
- 8 心身の状況から友人・知人との交流ができない
- 9 金銭管理に不安がある
- 10 介護に要する費用の負担が大きイ
- 11 排せつ行為(排尿・排便)に関する悩みがある
- 12 悩みや心配ごとを抱えた時の相談先がわからない
- 13 時けない
- 14 その他()

問 3-2 現在の排尿の状況について教えてください。(項目ごとに回答)

屋間の排尿回数	平均()回くらい
※起きている間の回数です。 寝る前、朝起きた時の回数も含みます。	
夜間の排尿回数	平均()回くらい
※夜間にトイレで起きる回数です。 排尿をがまんできないことがある(1つに○) ※急に尿意が起るが、トイレに間に合う場合です。	1 ない 2 週に1回より少ない 3 週に1回以上 4 1日に1回くらい 5 1日に2~4回 6 1日に5回以上
排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある(1つに○) ※急に尿意が起こり、トイレに間に合わない場合などです。	1 ない 2 週に1回より少ない 3 週に1回以上 4 1日に1回くらい 5 1日に2~4回 6 1日に5回以上

問 3-3 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(○はい/×でも)

- | | | | |
|----|----------------|----|--------------|
| 1 | 排尿に関する症状や悩みはない | 2 | 尿が近い |
| 3 | 夜間何回もトイレに起きる | 4 | 我慢がしづらい |
| 5 | 我慢すると尿がもれる | 6 | 残尿感がある |
| 7 | 排尿に時間がかかる | 8 | 腹圧がかかると尿がもれる |
| 9 | 知らないうちに尿がもれる | 10 | 排尿時に不快感がある |
| 11 | その他() | | |

問3-4 普段パッドやおむつを使用していますか？

（1）に①）
 使用している場合、主に使用するパッドやおむつの種類（おむつのシート、○○ml用）
 のパッド、おむつ、①回分吸収用のパッド・おむつなど）を具体的に教えてください。

- 1 使用していない ➡ 問 3-7へお進みください)
- 2 毎日使用する 1日()枚くらい 主に使用するもの())
- 3 時々使用する 週()枚くらい 主に使用するもの())
- 4 たまに使用する 月()枚くらい 主に使用するもの())
- 問 3-5へ
お進みください

【問3-4で「2」～「4」のいずれかとお答えの方におたずねします。】

問3-5 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。(1つに○)

- 1 薬局ドラッグストア
2 スーパーマーケット
3 コンビニエンスストア
4 ホームセンター
5 インターネットショップ
6 その他()

問3-6 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありませんか。(○はいくつでも)

- 1 たくさんの種類があり選ぶ方が分からない
- 2 使い方が分からない
- 3 自分に合っているか分からない
- 4 もれる時がある
- 5 脚が荒れる
- 6 臭いや汚れ
- 7 購入費用が負担
- 8 身近に相談できる人や場所がない
- 9 外出時に処分する場所がない
- 10 その他()
- 11 困りごと・悩みごとはない

介護保険サービス未利用者調査

【全ての方におたずねします。】

問 3-7 排せつケアに関する悩みや困りごとについて電話で相談できる「名古屋市高齢者排せつケアコールセンター」(※1)や、対面でも相談できる「なごや福祉用具ブラザ」(※2)を知っていますか。(1つに○)

1 知っている

2 知らない

※1「名古屋市高齢者排せつケアコールセンター」
在宅で高齢者の排せつ介護を行う介護等の負担軽減を図るため、排せつに関する悩みや困りごとについて相談ができるコールセンターです。
電話:052-746-1180 受付:火～日、午前 10 時～午後 6 時(年末年始、祝休日を除く)

※2「なごや福祉用具ブラザ」
施設内には、用途やサイズに応じて 100 種類以上のおむつや排せつ介護を支援する福祉用具を 50 種類以上展示しています。
必要に応じて自宅にも訪問し、排せつケアの具体的なアドバイスを行っています。
電話:052-851-0051
住所:昭和区御器所通 3-12-1 御器所ステーションビル 3F 地下鉄「御器所」2 番出口徒歩 1 分
受付:火～日、午前 10 時～午後 6 時(年末年始、祝休日を除く)

●介護保険のサービスの利用状況などについておたずねします

問 4-1 要介護・要支援(更新)認定又は事業対象者の判定を受けた主な理由について教えてください。(1つに○)

1 介護保険のサービス(福祉用具の購入や住宅改修、配食サービスを除く)を利用したから

2 万が一のために受けておいた方がよいと思ったから

3 家族に勧められたから

4 友人・知人に勧められたから

5 主治医に勧められたから

6 福祉用具の購入や住宅改修を利用したから

7 配食サービスを利用したから

8 その他()

7

介護保険サービス未利用者調査

問 4-2 令和 7 年 4 月に介護保険のサービスを利用しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1 家族や親族に介護されており、介護保険のサービスを利用する必要がなかった

2 近隣の方の協力があり、介護保険のサービスを利用する必要がなかった

3 今のところ自分でなんとかできる

4 心身の状況から介護保険のサービスを利用することができなかった

5 病院や介護保険施設以外の施設へ入院していた

6 他人を自宅にいれたくなかった

7 他人に介護してもらうことに抵抗があった

8 契約などの手続きの仕方がわからなかった

9 利用料や食費の実費などの負担が大きかった(負担が大きいのと思った)

10 利用したい(利用できる)サービスがなかった

11 どのようなサービスや事業者があるかわからなかった

12 その他()

問 5-1 今後は介護サービスを利用することになった場合、どのような生活を希望しますか。(1つに○)

1 在宅で介護サービスを受けて生活したい → 問 5-2 へお進みください

2 施設などに入所して生活したい → 問 8-1 へお進みください

【問 5-1で「1」とお答えの方におたずねします。】

問 5-2 在宅で介護を受けたい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 家族による介護が受けられるから

2 住み慣れた場所で生活したいから

3 家族と離れることに不安があるから

4 施設で他人との共同生活をたくないから

5 在宅の方が施設に比べて経済的負担が少ないと思うから

6 施設のことをよくわからないから

7 地域の人や社会とのつながりがなくなることによる不安があるから

8 その他()

→ 要支援・要介護認定を受けている方は問 6-1 へお進みください

→ 事業対象者の方は問 7-1 へお進みください

8

247

介護保険サービス未利用者調査

【要支援・要介護認定を受けている方におたずねします。】

問 6-1 小規模多機能型居宅介護（看護付きを含む）（※）を知っていますか。（1つに○）

1 サービスの内容を知っている

2 サービスの名称は聞いたことがある

3 まったく知らない

4 その他（
）

※利用者の状況に応じて、施設への「通い」を中心に、自宅への「訪問」、施設での「宿泊」を柔軟に利用いただけるのが、「小規模多機能型居宅介護（看護付きを含む）」です。
住み慣れた地域での生活を継続するために必要な介護サービスであると考えられることから、名古屋市中では、その利用促進や事業所の整備に取り組んでいます。

問 6-2 「小規模多機能型居宅介護（看護付きを含む）」を利用したいと思いますか。（1つに○）

1 利用してみたい

2 利用したいと思わない

3 その他（
）

→ 問 9 へお進みください

【事業対象者の方におたずねします。】

問 7-1 総合事業には、自立した生活を目指し、本市独自の「なごや介護予防・認知症予防プログラム」（※）を週に 1 回 2 時間程度実施する「ミニデイ型通所サービス」があります。
このサービスに関心はありますか。（1つに○）

1 関心があり、現在利用している

2 関心があり、現在は利用していないが、今後利用したい

3 関心がない

※なごや介護予防・認知症予防プログラム：運動・栄養・口腔の各分野を組み合わせ、心と身体の維持・改善を目指すプログラム

問 7-2 総合事業には、転倒予防や足腰の筋力保持のため、軽い運動や体操など、各事業者が独自の運動プログラムを週に 1 回 1 時間～1 時間半程度実施する「運動型通所サービス」があります。このサービスに関心はありますか。（1つに○）

1 関心があり、現在利用している

2 関心があり、現在は利用していないが、今後利用したい

3 関心がない

→ 問 9 へお進みください

9

介護保険サービス未利用者調査

【問 5-1で「2」とお答えの方におたずねします。】

問 8-1 施設などに入所したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1 家族にあまり負担をかけたくないから

2 介護をしてくれる家族がいないから

3 心身の状況から在宅で介護サービスを受け続けるのは困難だから

4 施設に入所した方が何かと安心だから

5 施設での共同生活の方が性格的に向いているから

6 現在の住居が介護に適していないから

7 施設の個室化が進んできたから

8 その他（
）

問 8-2 介護医療院（※）を知っていますか。（1つに○）

1 病院やケアマネジャー等から入所を勧められたことがある

2 これまでに入所を勧められたことはないが、どのような施設が知っている

3 どのような施設か知らないが、名称は聞いたことがある

4 まったく知らない

5 その他（
）

※介護医療院とは、長期療養のための医療と日常生活上の介護を一体的に受けられる施設です。

問 8-3 どのような施設に入所したいですか。（○は2つまで）

1 個室の特別養護老人ホーム（月額約 144,000 円、ただし、要介護 5 で 1 割負担の場合）

2 相部屋の特別養護老人ホーム（月額約 106,000 円、ただし、要介護 5 で 1 割負担の場合）

3 介護老人保健施設（在宅復帰を目指し、介護・看護・リハビリが受けられる施設）

4 介護医療院

5 認知症高齢者グループホーム（認知症の方が家庭的な環境の中で食事や入浴、機能訓練などが受けられる施設）

6 有料老人ホーム

7 その他（
）

8 わからない

問 8-4 入所申込みをしていて、空き次第、入所する予定の施設はありますか。（○はいくつでも）

1 ない

2 特別養護老人ホーム

3 介護老人保健施設

4 介護医療院

5 認知症高齢者グループホーム

6 有料老人ホーム

7 その他（
）

10

248

介護保険サービス未利用者調査

問 8-5 負担できる毎月の居住費、食費及び介護サービスに係る費用の合計額はどのくらいですか。(1つに○)

1 5万円未満

2 5万円以上10万円未満

3 10万円以上15万円未満

4 15万円以上20万円未満

5 20万円以上25万円未満

6 25万円以上30万円未満

7 30万円以上

【全ての方におたずねします。】

問 9 介護事業所を選ぶときにどのような情報を参考にしたいですか。(○はいくつでも)

1 家族の話

2 近所、友人・知人の話

3 病院・診療所の医師・看護師等の話

4 いきいき支援センター(地域包括支援センター)の人の話

5 区役所等の窓口でもらった冊子

6 ケアマネジャーの話

7 事業所のホームページ・チラシ・パンフレット等

8 名古屋公式ホームページ、NAGOYA かいこネット

9 介護サービス情報の公表制度のホームページ

10 名古屋介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価実施結果

11 その他()

12 特に何も参考にする予定はない

●認知症についておたずねします

問 10 認知症について不安を感じた時、最初どのような機関に相談しますか(相談しましたか)。(1つに○)

1 かかりつけ医

2 もの忘れ外来(専門医)

3 民生委員・区政協力委員

4 区役所・保健センター

5 いきいき支援センター(地域包括支援センター)

6 ケアマネジャー

7 介護サービス事業者

8 家族会などのボランティア団体

9 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)

10 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)

11 その他()

12 どこに相談したらよいのか分からない

11

介護保険サービス未利用者調査

問 11 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(○はいくつでも)

【市民の理解を促進する施策】

1 認知症サポーター(認知症についての正しい知識を持った、認知症の人やご家族の応援者)養成講座

【認知症の予防や早期発見、医療・介護に関する施策】

2 認知症初期集中支援チーム(医療・介護の専門職、認知症専門医で構成されたチーム)

3 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)

【事故の防止に関する施策】

4 はいかい高齢者おかえり支援事業(行方不明の認知症高齢者の情報をメールで配信し、早期に発見する取組み)

5 はいかい高齢者探索システム(徘徊いによる行方不明者を早期に発見し、事故を未然に防止するため、GPS を活用した探索システムの利用に係る一部経費を助成)

6 おでかけあんしん保険(認知症の人が起こした事故について本人や家族に課される賠償責任の補償や誰も賠償責任を負わない場合に支払われる給付金の支給を内容とする補償制度)

【認知症に関する相談窓口など】

7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)

8 認知症の家族教室(認知症に関する知識の講話や介護経験者との交流会)

9 家族サロン(日頃の介護の悩みや不安を話し合うための憩いの場)

10 いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談

11 認知症カフェ(地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや認知症についての情報交換をする場)

12 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)

13 若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援

【権利を守るための施策】

14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター(判断能力が不十分で身の回りのことでお困りの方に対して、金銭管理や財産保全サービス等の事業を行っている機関)

15 成年後見あんしんセンター(判断能力が不十分な方の財産管理や介護施設への入退所の契約等について、法律で保護し支援する「成年後見制度」についての相談機関)

【その他】

16 特にない

12

249

問 12 ACP(※)を知っていますか。(1つに○)

1 知っており、取り組んでいる

2 知っているが、取り組んではいない

3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない

4 知らない

※ACPとは、Advance Care Planning(アドバンス・ケア・プランニング)の略で、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・介護の多職種や、家族等と繰り返し話し合い共有する取り組みです。(国において「人生会議」という名称がつけられています。)

●介護保険制度などについておたずねします

問 13 介護保険制度がよくわからない場合、誰に相談していますか(したいですか)。(○はいくつでも)

1 知人・友人

2 隣近所の人

3 民生委員

4 かかりつけの医師

5 保健センターの保健師

6 区役所などの行政窓口

7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)

8 介護サービス事業者

9 ケアマネジャー

10 その他()

11 誰に相談すればよいのか分からない

●あなたを日ごろ介護している家族の方(以下「介護者」という。)の状況についておたずねします

問 14 介護者はいますか。(1つに○)

1 いる → 問 15-1へお進みください

2 いない → アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

★以下については、介護者のうち主な介護者の方がお答えください。(ここという「介護」には、手助けや見守りを含みます。)

問 15-1 あなた(主な介護者)の状況について教えてください。(項目ごとに1つに○)

性別

1 男性

2 女性

3 その他

年齢

1 20歳未満

2 20～39歳

3 40～64歳

4 65～74歳

5 75歳以上

続柄

1 配偶者

2 子ども

3 子どもの配偶者

4 父母

5 兄弟・姉妹

6 孫

7 その他の親族

8 その他()

13

介護保険サービス未利用者調査

居住地

1 同居している

2 近所に住んでいる

3 同じ区内に住んでいる

4 名古屋市内に住んでいる

5 名古屋外に住んでいる

就労状況

1 フルタイムで働いている

2 パートタイムで働いている

3 働いていない(介護のために退職した)

4 介護をする前から働いていない

問 15-2 へお進みください

問 16 へお進みください

【問 15-1 の就労状況を「1」もしくは「2」とお答えの方におたずねします。】

問 15-2 介護のために、働き方の調整等を行っていますか。(○はいくつでも)

1 介護のために、転職した

2 介護のために、労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、退出・早帰・中抜け等)しながら働いている

3 介護のために、休暇(年次休暇や介護休暇等)を取りながら働いている

4 介護のために、在宅勤務を利用しながら働いている

5 その他()

6 特に行っていない

7 わからない

問 15-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○はいくつでも)

1 介護休業・介護休暇等の制度の充実

2 制度を利用しやすい職場づくり

3 仕事と介護の両立に関する情報の提供

4 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置

5 介護をしている従業員への経済的な支援

6 その他()

7 特になし

8 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない

9 わからない

【全ての方におたずねします。】

問 16 介護は、週にどのくらい行っていますか。(1つに○)

1 ほぼ毎日

2 週に3～4日

3 週に1～2日

4 週に1日より少ない

14

250

介護保険サービス未利用者調査

問 17 現在、行っている介護等は何ですか。(○はいくつでも)

1 屋内の移動の介助	2 外出の介助(付き添い、送迎、通院等)
3 入浴・洗身の介助	4 日中の排せつの介助
5 夜間の排せつの介助	6 食事の準備(調理等)
7 食事の介助(食べる時)	8 服薬管理
9 認知症状への対応	10 衣服の着脱
11 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	12 その他の家事(掃除、洗濯、洗い物 等)
13 医療面での対応(痰吸引等)	14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
15 その他 ()	

問 18 現在の生活を継続していくにあたって、不安に感じる介護等について、教えてください。
(現状で行っているか否かは問いません。)(○はいくつでも)

1 屋内の移動の介助	2 外出の介助(付き添い、送迎、通院等)
3 入浴・洗身の介助	4 日中の排せつの介助
5 夜間の排せつの介助	6 食事の準備(調理等)
7 食事の介助(食べる時)	8 服薬管理
9 認知症状への対応	10 衣服の着脱
11 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	12 その他の家事(掃除、洗濯、洗い物 等)
13 医療面での対応(痰吸引等)	14 緊急時の対応(身体状況の急変、転倒等)
15 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	16 介護に関する経済的負担
17 その他 ()	
18 不安に感じていることは特になし	19 わからない

問 19-1 排泄・排便に関する介護(排せつケア)の負担感について教えてください。(1つに○)

1 大変負担である	} 問 19-2 ハお進みください	} 問 20 ハお進みください
2 負担である		
3 あまり負担ではない		
4 負担ではない		
5 排せつケアが必要ない		
6 その他 ()		

【問 19-1 で「1」もしくは「2」にお答えの方へおたずねします。】

問 19-2 排せつケアのどのような部分が負担に感じますか。(○はいくつでも)

1 介護時の臭い・汚れ	2 おむつ等のごみ出し
3 夜間の排せつケア	4 おむつ代等の負担
5 おむつの選び方や介護のしかたがわからない	6 身近に悩みを聞いてくれる人がいない
7 その他 (例: おむつ交換時に衣類が汚れる、おむつをばすしてしまう等)	

介護保険サービス未利用者調査

【全ての方におたずねします。】

問 20 介護に関して困っていることについて教えてください。(○はいくつでも)

1 介護のために、体力的疲労が継続している
2 介護のために、精神的疲労が継続している
3 介護と仕事の両立が困難である
4 介護と育児の両立が困難である
5 複数の方を介護する必要があるが、対応が困難である
6 介護のために、人付き合いや社会参加の機会が減った
7 その他 ()
8 特になし

問 21 あなたの相談を聞いてくれる人は誰ですか。(○はいくつでも)

1 同居家族	2 別居親族
3 知人・友人	4 かかりつけの医師
5 区役所・保健センター	6 いきいき支援センター(地域包括支援センター)
7 ケアマネジャー	8 介護サービス事業者
9 病院の医療ソーシャルワーカー	10 民生委員
11 近所の人	12 ボランティア
13 その他 ()	
14 いなし	

問 22 今後、在宅介護を続けていくために必要だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1 家族や親族の協力があること
2 介護の技術や知識を身につけること
3 必要ときに困りごと・悩みごとについて身近な場所や相談できる窓口があり、気軽に相談できること
4 必要ときに介護保険サービスを利用できること
5 介護を受ける方が介護保険サービスの利用を拒否しないこと
6 地域における生活支援のサービスが充実し、利用できること
7 介護に適した住居形態であること
8 夜間や土日・祝日でも相談できる窓口があること
9 介護者同士の交流や情報交換ができる場所や機会があること
10 その他 ()
11 特になし

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

IV 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問1	性別					
	1 男性	37.7	37.7	39.1	39.6	39.9
	2 女性	60.9	60.7	59.6	58.5	58.8
	3 その他					0.0
	年齢					
	1 60歳未満	0.6	0.3	4.5	1.2	0.9
	2 60～64歳		0.4	3.6	0.8	0.8
	3 65～69歳	1.5	1.5	16.7	3.1	3.3
	4 70～74歳	2.5	2.2	44.3	8.7	7.8
	5 75～79歳	6.7	6.1	29.1	16.7	17.0
	6 80～84歳	27.4	25.0	0.3	26.1	24.9
	7 85～89歳	33.5	38.6	0.0	26.9	28.6
	8 90～94歳		19.7	0.1	11.8	11.2
	9 95歳以上	26.1	3.8	0.1	3.2	2.8
	居住区					
	1 千種区	6.5	6.2	4.7	5.7	7.0
	2 東区	6.0	4.4	3.4	2.2	3.3
	3 北区	6.3	6.7	8.4	8.8	7.9
	4 西区	6.0	6.1	6.2	6.6	5.9
	5 中村区	6.2	7.3	7.3	5.9	4.6
	6 中区	6.1	5.7	2.6	2.4	3.0
	7 昭和区	6.8	6.2	4.9	5.5	4.2
	8 瑞穂区	6.7	6.2	5.9	6.4	4.4
	9 熱田区	6.3	6.6	2.5	2.5	3.1
	10 中川区	5.3	6.0	8.9	8.2	9.3
	11 港区	5.3	6.2	7.3	7.6	8.0
	12 南区	5.4	6.6	8.4	7.1	9.0
	13 守山区	6.5	6.1	7.4	7.5	6.0
	14 緑区	6.7	6.6	10.3	9.9	11.2
	15 名東区	6.1	5.2	5.3	5.4	6.4
	16 天白区	6.2	6.3	4.3	6.7	5.4
	要介護認定等の状況					
	1 事業対象者			7.6	4.6	4.5
	2 要支援1	14.4	18.1	31.7	32.8	36.7
	3 要支援2	15.2	18.9	21.7	20.0	23.7
	4 要介護1	11.1	11.5	8.2	9.5	9.9
	5 要介護2	13.5	13.6	6.0	7.4	5.0
	6 要介護3	11.9	10.6	3.3	2.3	2.3
	7 要介護4	10.6	7.7	2.5	2.1	2.5
	8 要介護5	14.4	7.5	2.6	0.9	1.6
	保険料段階					
	1 第1段階(年額20,851円)		3.6	4.8	5.3	6.9
	2 第2段階(年額20,851円)		10.2	6.2	6.6	7.8
	3 第3段階(年額33,362円)		5.2	5.6	6.1	6.8
	4 第4段階(年額57,132円)		4.5	5.0	5.3	8.5
	5 第5段階(年額70,893円)		9.3	7.7	8.6	5.9
	6 第6段階(年額83,403円)		4.2	7.6	4.9	7.2
	7 第7段階(年額87,574円)		1.5	2.4	1.6	2.8
	8 第8段階(年額91,744円)		1.9	2.8	3.6	2.8
	9 第9段階(年額104,254円)		7.7	4.1	6.6	6.4
	10 第10段階(年額125,105円)		5.0	2.0	2.4	3.4
	11 第11段階(年額141,786円)		1.5	2.1	1.7	1.8
	12 第12段階(年額158,466円)		1.6	0.7	1.0	2.1
	13 第13段階(年額175,147円)		0.7	0.1	0.2	0.6
	14 第14段階(年額191,827円)		0.5	0.3	0.6	0.4
	15 第15段階(年額208,508円)		1.1	0.6	0.5	0.3
	16 第16段階(年額225,189円)					0.3
	17 第17段階(年額241,869円)					0.4
	18 第18段階(年額258,550円)					0.4
	19 わからない		11.2	15.5	13.7	15.9

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問1	障害者手帳					
	1 身体障害者手帳を持っている			27.7	17.0	12.3
	2 愛護手帳を持っている			0.7	0.5	2.0
	3 精神障害者保健福祉手帳を持っている			4.5	1.3	2.3
	4 発達障害と診断されている			0.1	0.0	0.2
	5 高次脳機能障害と診断されている			1.6	0.6	0.6
	6 難病等と診断されている			6.1	2.7	2.2
	7 上記のいずれにも当てはまらない			35.1	35.9	27.4
問2	現在のお住まいはどちらですか。					
	1 持ち家(一戸建)	86.7	78.2	50.7	59.9	60.8
	2 持ち家(マンションなどの集合住宅)			17.5	13.7	14.7
	3 民営借家(一戸建)			1.9	1.6	1.0
	4 民営借家(8以外のマンションなどの集合住宅)			8.8	6.2	7.0
	5 民営借家(社宅・間借りなど)			0.7	0.7	0.7
	6 公営借家(市営・県営住宅など)			13.3	11.1	10.8
	7 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設	0.5	3.5	0.3	1.0	0.7
	8 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅	1.1	1.2	0.6	0.5	0.2
	9 その他	10.5	12.7	3.1	2.2	1.2
	今後、住み替えをする意向はありますか。					
	1 はい		9.1	11.3	8.8	7.6
	2 いいえ		88.9	86.0	88.1	86.3
	住み替えを考える理由は何ですか。(回答2つまで)					
	1 あなた又は同居の家族が身体的に現住宅に住み続けるのが不安になった		23.2	32.2	25.6	26.4
	2 あなた又は同居の家族に介護が必要となったときのため又は必要となった		46.4	21.7	36.7	16.5
	3 ひとり住まいとなった又はひとりで住むのが不安になった		13.0	13.0	12.2	19.8
	4 現住宅が広すぎる又は掃除や維持管理が大変になった		11.6	10.4	15.6	8.8
	5 収入に合った住まい又は家賃の安いところに住み替えたい		13.0	33.0	20.0	20.9
	6 食事提供や家事等サービスのある住まいに住み替えたい		17.4	10.4	24.4	25.3
	7 交通の利便性が高い住まいに住み替えたい		4.3	11.3	7.8	7.7
	8 その他		7.2	13.9	7.8	18.7
	住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。					
	1 3万円未満			37.4	28.9	22.0
	2 3万円以上5万円未満			25.2	25.6	23.1
	3 5万円以上7万円未満			15.7	11.1	26.4
	4 7万円以上9万円未満			6.1	8.9	7.7
	5 9万円以上			4.3	8.9	8.8
	あなたの世帯(家族構成)は次のどれにあたりますか。					
	1 ひとり暮らし	15.6	16.4	19.1	24.8	25.5
	2 夫婦ふたり暮らし	30.7	30.4	42.3	35.9	34.2
	3 子や孫(子や孫の配偶者を含む)を含む世帯	45.9	45.0	29.3	29.4	30.0
	4 その他	3.1	6.0	7.0	5.6	3.9
	同居している方の年齢は、次のどれにあたりますか。					
	1 全員が75歳以上である	33.9	30.7	18.2	39.6	40.4
	2 65歳未満の同居者がいる	48.5	48.8	42.6	38.7	40.7
	3 1、2のどちらにもあてはまらない	15.1	17.9	34.3	17.3	14.7

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問3	1 介護(手助けや見守りを含む)に関する悩みや心配ごとについて教えてください。(複数回答可)					
	1 家族に介護してもらうことに気兼ねがある	24.6	31.2	24.7	26.9	29.1
	2 心身の状況が悪化しないか不安がある	43.2	46.0	43.4	45.2	45.5
	3 夜間やひとりのときに介助が必要となった場合の不安がある	36.6	34.4	29.3	32.7	34.9
	4 食事の用意をすることが難しい(できない)	38.3	33.6	24.3	23.7	25.7
	5 公共交通機関を利用して移動することが難しい					38.5
	6 心身の状況から美容院や床屋などへ行けず身だしなみが十分にできない	21.1	19.7	11.5	12.0	13.5
	7 心身の状況から地域行事や趣味活動などに参加できない	35.9	35.1	25.4	27.7	25.9
	8 心身の状況から友人・知人との交流ができない	28.5	26.2	20.3	19.4	18.6
	9 金銭管理に不安がある	15.6	15.2	16.2	12.9	13.3
	10 介護に要する費用の負担が大きい	11.9	16.0	12.4	10.2	12.2
	11 排泄つ行為(排尿・排便)に関する悩みがある		22.6	17.5	16.5	16.3
	12 悩みや心配ごとを抱えた時の相談先がわからない				14.7	12.3
	13 特になし	12.1	14.0	21.4	20.1	15.2
	14 その他	3.5	7.5	7.7	4.6	3.2
問3	現在の排尿の状況について教えてください。					
	(昼間の排尿回数)					
	1 1回未満				0.4	0.5
	2 1回～3回				8.4	8.1
	3 4回～6回				41.9	40.9
	4 7回～9回				23.3	25.5
	5 10回以上				14.9	16.7
	(夜間の排尿回数)					
	1 1回未満				4.0	5.4
	2 1回～2回				56.4	55.2
	3 3回～4回				25.7	25.7
	4 5回～6回				4.8	6.0
	5 7回以上				0.7	0.9
	2 (排尿をがまんできないことがある)					
	1 ない				46.0	48.7
	2 週に1回より少ない				12.2	15.4
	3 週に1回以上				8.0	6.8
	4 1日に1回くらい				9.9	8.7
	5 1日に2～4回				8.2	9.0
	6 1日に5回以上				2.4	3.2
	(排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある)					
	1 ない				53.4	56.4
	2 週に1回より少ない				13.6	17.9
	3 週に1回以上				7.1	6.4
	4 1日に1回くらい				6.8	5.2
	5 1日に2～4回				5.8	5.4
	6 1日に5回以上				0.8	1.9
問3	排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)					
	1 排尿に関する症状や悩みはない				16.2	21.3
	2 尿が近い				36.8	32.2
	3 夜間何度もトイレに起きる				31.5	31.2
	4 我慢がしづらい				17.9	17.0
	5 我慢すると尿がもれる				22.1	22.5
	6 残尿感がある				13.1	13.4
	7 排尿に時間がかかる				12.3	12.3
	8 腹圧がかかると尿がもれる				8.5	9.5
	9 知らないうちに尿がもれる				6.9	8.4
	10 排尿時に不快感がある				1.8	2.6
	11 その他				3.3	4.3
問3	4 普段パッドやおむつを使用していますか？					
	1 使用していない				49.7	51.4
	2 毎日使用する				26.6	28.2
	3 時々使用する				4.4	5.4
	4 たまに使用する				5.5	4.7

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問3	パッド・おむつを普段どこで購入していますか。					
	1 薬局・ドラッグストア				77.2	80.5
	2 スーパーマーケット				10.5	10.3
	3 コンビニエンスストア				1.1	0.7
	4 ホームセンター				1.3	2.0
	5 インターネットショップ				1.1	2.4
	6 その他				4.0	1.5
	パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。(複数回答可)					
	1 たくさんの種類があり選び方が分からない				13.4	13.8
	2 使い方が分からない				0.8	1.5
	3 自分に合っているか分からない				11.3	13.6
	4 もれる時がある				16.9	17.9
	5 肌が荒れる				9.4	9.4
	6 臭いや汚れ				11.8	12.3
	7 購入費用が負担				25.7	27.8
	8 身近に相談できる人や場所がない				2.9	4.8
	9 外出時に処分する場所がない				10.7	7.7
	10 その他				4.0	2.4
	11 困りごと・悩みごとはない				27.1	28.9
	排せつケアに関する悩みや困りごとについて電話で相談できる「名古屋市高齢者排せつケアコールセンター」や、対面でも相談できる「なごや福祉用具プラザ」を知っていますか。					
	1 知っている				6.7	7.9
	2 知らない				83.5	85.8
問4	要介護・要支援(更新)認定又は事業対象者の判定を受けた主な理由について教えてください。					
	1 介護保険のサービス(福祉用具の購入や住宅改修、配食サービスを除く)を利用しなかったから	10.2	19.4	14.7	10.6	13.6
	2 万が一のために受けておいた方がよいと思ったから	20.8	31.2	21.0	21.4	28.8
	3 家族に勧められたから	13.3	11.1	6.9	10.4	15.3
	4 友人・知人に勧められたから	2.1	2.1	3.3	4.2	3.1
	5 主治医に勧められたから	12.7	15.9	13.5	12.8	12.8
	6 福祉用具の購入や住宅改修を利用しなかったから	8.2	4.0	7.0	4.7	5.9
	7 配食サービスを利用しなかったから	0.8	0.5	2.2	1.2	1.8
	8 その他	1.8	3.4	4.8	5.8	5.4
	令和7年4月に介護保険のサービスを利用しなかった理由を教えてください。(複数回答可)					
	1 家族や親族に介護されており、介護保険のサービスを利用する必要がなかった	41.8	31.6	19.9	27.7	29.1
	2 近隣の方の協力があり、介護保険のサービスを利用する必要がなかった				1.6	1.5
	3 今のところ自分でなんとかできる	36.0	36.4	48.5	56.9	59.2
	4 心身の状況から介護保険のサービスを利用することができなかった	6.7	5.3	4.7	2.7	2.3
	5 病院や介護保険施設以外の施設へ入院していた	7.9	14.9	8.0	4.1	4.3
	6 他人を自宅にいたくなくかった	12.4	10.1	5.4	7.7	7.0
	7 他人に介護してもらうことに抵抗があった	17.6	12.0	6.8	7.8	6.7
	8 契約などの手続きの仕方がわからなかった	7.0	5.3	5.7	4.7	4.4
	9 利用料や食費の実費などの負担が大きかった(負担が大きかったと思った)	5.0	4.9	5.4	4.6	4.9
	10 利用したい(利用できる)サービスがなかった	6.3	4.8	5.6	4.3	4.9
	11 どのようなサービスや事業者があるかわからなかった	14.7	12.7	12.7	9.1	11.9
	12 その他	6.4	9.5	10.5	8.8	7.2
問5	1 今後は介護サービスを利用することになった場合、どのような生活を希望しますか。					
	1 在宅で介護サービスを受け生活したい	65.5	62.4	58.5	63.5	69.4
	2 施設などに入所して生活したい	9.2	15.1	11.1	13.2	17.9

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年	
問5	2	在宅で介護を受けたい理由はなんですか。(複数回答可)					
		1 家族による介護が受けられるから	58.3	55.9	39.4	36.7	37.9
		2 住み慣れた場所で生活したいから	79.0	75.2	74.2	77.6	78.6
		3 家族と離れることに不安があるから	41.0	33.5	28.1	22.5	23.0
		4 施設で他人との共同生活をしたくないから	33.8	28.0	23.5	25.8	23.8
		5 在宅の方が施設に比べて経済的負担が少ないと思うから	28.7	28.0	35.8	29.8	33.8
		6 施設のことがよくわからないから	18.4	18.2	16.6	18.4	20.0
		7 地域の人や社会とのつながりがなくなることに不安があるから	8.2	8.7	9.2	9.9	10.3
		8 その他	1.4	2.3	2.7	2.5	2.2
問6	1	小規模多機能型居宅介護(看護付きを含む)を知っていますか。					
		1 サービスの内容を知っている			9.4	14.2	12.3
		2 サービスの名称は聞いたことがある			28.5	27.2	27.3
		3 まったく知らない			57.2	46.0	52.4
		4 その他			0.2	1.7	1.2
	2	「小規模多機能型居宅介護(看護付きを含む)」を利用したいと思いますか。					
		1 利用してみたい			22.0	23.4	21.9
		2 利用したいと思わない			45.5	42.6	45.7
		3 その他			19.8	13.2	17.9
問7	1	総合事業には、自立した生活を目指し、本市独自の「なごや介護予防・認知症予防プログラム」を週に1回2時間程度実施する「ミニデイ型通所サービス」があります。このサービスに関心はありますか。					
		1 関心があり、現在利用している				7.7	6.3
		2 関心があり、現在は利用していないが、今後利用したい				50.0	53.1
		3 関心がない				30.8	31.3
	2	総合事業には、転倒予防や足腰の筋力保持のため、軽い運動や体操など、各事業者が独自の運動プログラムを週に1回1時間～1時間半程度実施する「運動型通所サービス」があります。このサービスに関心はありますか。					
		1 関心があり、現在利用している				7.7	9.4
		2 関心があり、現在は利用していないが、今後利用したい				50.0	56.3
		3 関心がない				30.8	21.9
		問8	1	施設などに入所したい理由はなんですか。(複数回答可)			
1 家族にあまり負担をかけたくないから	73.3			44.7	48.7	49.6	56.1
2 介護をしてくれる家族がいないから	18.3			21.9	31.0	24.4	24.8
3 心身の状況から在宅で介護サービスを受け続けるのは困難だから	25.0			38.6	25.7	15.6	14.5
4 施設に入所した方が何かと安心だから	65.0			50.9	52.2	50.4	53.7
5 施設での共同生活の方が性格的に向いているから	6.7			11.4	6.2	3.0	1.9
6 現在の住居が介護に適していないから	30.0			19.3	24.8	17.0	16.4
7 施設の個室化が進んできたから	25.0			16.7	28.3	26.7	25.2
8 その他	3.3			0.9	2.7	4.4	2.3
2	介護医療院を知っていますか。						
	1 病院やケアマネジャー等から入所を勧められたことがある				2.2	4.2	
	2 これまでに入所を勧められたことはないが、どのような施設か知っている				5.9	10.7	
	3 どのような施設か知らないが、名称は聞いたことがある				17.0	15.4	
	4 まったく知らない				57.8	57.5	
5 その他				0.7	2.3		
問9	3	どのような施設に入所したいですか。(回答2つまで)					
		1 個室の特別養護老人ホーム(月額約144,000円、ただし、要介護5で1割負担の場合)	45.0	31.6	17.7	22.2	12.1
		2 相部屋の特別養護老人ホーム(月額約106,000円、〃)			12.4	1.5	7.5
		3 介護老人保健施設(在宅復帰を目指し、介護・看護・リハビリが受けられる施設)	15.0	16.7	13.3	13.3	15.0
		4 介護医療院	11.7	26.3	13.3	15.6	8.4
		5 認知症高齢者グループホーム(認知症の方が家庭的な環境の中で食事や入浴、機能訓練などが受けられる施設)	3.3	6.1	4.4	3.7	10.3
		6 有料老人ホーム	15.0	14.9	13.3	12.6	16.4
		7 その他	6.7	1.8	2.7	2.2	3.3
		8 わからない	15.0	23.7	38.1	43.7	33.6

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問8	入所申込みをしていて、空き次第、入所する予定の施設はありますか。(複数回答可)					
	1 ない			46.9	57.0	65.4
	2 特別養護老人ホーム			9.7	6.7	3.7
	3 介護老人保健施設			3.5	5.2	3.3
	4 介護医療院			1.8	4.4	1.4
	5 認知症高齢者グループホーム			0.9	0.7	1.9
	6 有料老人ホーム			1.8	3.7	2.8
	7 その他			8.8	5.9	6.1
	負担できる毎月の居住費、食費及び介護サービスに係る費用の合計額はどのくらいですか。					
	1 5万円未満		21.1	17.7	12.6	15.0
	2 5万円以上10万円未満		27.2	43.4	25.2	24.3
	3 10万円以上15万円未満		22.8	19.5	23.0	26.6
	4 15万円以上20万円未満		14.0	3.5	15.6	12.6
	5 20万円以上25万円未満		2.6	2.7	6.7	7.9
	6 25万円以上30万円未満		1.8	1.8	0.7	2.8
	7 30万円以上		0.9	0.0	0.7	1.4
問9	介護事業所を選ぶときにどのような情報を参考にしたいですか。(複数回答可)					
	1 家族の話			25.3	35.2	37.2
	2 近所、友人・知人の話			20.9	24.6	24.9
	3 病院・診療所の医師・看護師等の話			30.7	35.3	33.5
	4 いきいき支援センター(地域包括支援センター)の人の話			43.4	44.5	49.8
	5 区役所等の窓口でもらった冊子			11.6	10.7	15.1
	6 ケアマネジャーの話			33.4	38.4	40.4
	7 事業所のホームページ・チラシ・パンフレット等			13.8	14.0	9.0
	8 名古屋市公式ホームページ、NAGOYAかいごネット					6.4
	9 介護サービス情報の公表制度のホームページ			3.8	5.6	3.6
	10 名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価実施結果			8.4	8.3	6.5
	11 その他			1.7	2.2	2.6
	12 特に何も参考にする予定はない			8.9	9.1	5.4
問10	認知症について不安を感じた時、最初にどのような機関に相談しますか(相談しましたか)。					
	1 かかりつけ医		53.7	43.6	44.8	56.2
	2 もの忘れ外来(専門医)		5.8	7.1	7.1	9.5
	3 民生委員・区政協力委員		0.4	0.1	0.4	0.8
	4 区役所・保健センター		2.8	1.6	1.6	1.6
	5 いきいき支援センター(地域包括支援センター)		4.4	4.8	4.6	6.0
	6 ケアマネジャー		6.2	3.4	3.8	4.6
	7 介護サービス事業者		0.7	0.1	0.3	0.2
	8 家族会などのボランティア団体		0.1	0.1	0.0	0.2
	9 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)		0.0	0.4	0.3	0.4
	10 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)		1.5	1.6	2.1	1.3
	11 その他		4.1	4.1	2.4	1.3
	12 どこに相談したらいいのかわからない		5.3	9.0	8.1	9.4

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問11	もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)					
	1 認知症サポーター(認知症についての正しい知識を持った、認知症の人やご家族の応援者)養成講座				8.7	26.1
	2 認知症初期集中支援チーム(医療・介護の専門職、認知症専門医で構成されたチーム)				11.9	27.8
	3 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)				16.8	25.4
	4 はいかい高齢者おかえり支援事業(行方不明の認知症高齢者の情報をメールで配信し、早期に発見する取組み)				2.8	9.7
	5 はいかい高齢者捜索システム(徘徊による行方不明者を早期に発見し、事故を未然に防止するため、GPSを活用した捜索システムの利用に係る一部経費を助成)				2.6	12.1
	6 おでかけあんしん保険(認知症の人が起こした事故について本人や家族に課される賠償責任の補償や誰も賠償責任を負わない場合に支払われる給付金の支給を内容とする補償制度)				5.9	18.5
	7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)				47.5	39.2
	8 認知症の家族教室(認知症に関する知識の講話や介護経験者との交流会)				8.6	7.4
	9 家族サロン(日頃の介護の悩みや不安を話し合うための憩いの場)				5.2	4.9
	10 いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談				24.2	15.6
	11 認知症カフェ(地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや認知症についての情報交換をする場)				4.5	5.6
	12 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)				8.9	8.2
	13 若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援				0.6	1.5
	14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター(判断能力が不十分で身の回りのことでお困りの方に対して、金銭管理や財産保全サービス等の事業を行っている機関)				4.6	8.0
	15 成年後見あんしんセンター(判断能力が不十分の方の財産管理や介護施設への入退所の契約等について、法律で保護し支援する「成年後見制度」についての相談機関)				3.1	6.5
	16 特にない				15.6	11.3
問12	ACPを知っていますか。					
	1 知っており、取り組んでいる			2.0	1.7	1.6
	2 知っているが、取り組んではない			8.1	4.3	3.0
	3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない			14.9	17.2	10.6
	4 知らない			63.6	62.6	73.1
問13	介護保険制度がよくわからない場合、誰に相談していますか(したいですか)。(複数回答可)					
	1 知人・友人		8.6	12.7	11.4	11.8
	2 隣近所の人		2.0	2.1	3.2	2.4
	3 民生委員		4.9	3.9	6.0	5.6
	4 かかりつけの医師		22.5	17.6	23.4	23.4
	5 保健センターの保健師		2.2	3.6	4.3	3.2
	6 区役所などの行政窓口		31.9	35.8	28.4	29.0
	7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)		16.7	24.1	36.7	38.5
	8 介護サービス事業者		7.4	7.2	6.5	6.0
	9 ケアマネジャー		34.1	24.4	21.7	27.6
	10 その他		7.1	4.5	3.2	3.3
	11 誰に相談すればよいのか分からない		10.6	15.5	12.0	9.7

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問14	介護者はいいますか。					
	1 いる	71.0	70.2	49.6	51.3	52.8
	2 いない	11.3	14.2	34.1	48.5	36.6
問15	あなた(主な介護者)の状況について教えてください。					
	(性別)					
	1 男性	27.1	32.8	42.1	29.8	32.8
	2 女性	68.8	63.3	54.7	63.0	62.4
	3 その他					0.2
	(年齢)					
	1 20歳未満	0.6	0.8	4.2	0.0	0.2
	2 20～39歳				1.1	0.5
	3 40～64歳	40.0	36.9	27.1	35.3	37.6
	4 65～74歳	20.0	23.7	43.1	19.1	19.2
	5 75歳以上	35.5	33.9	23.3	38.4	40.6
	(続柄)					
	1 配偶者	39.0	39.4	69.6	44.3	48.8
	2 子ども	36.1	42.0	17.0	38.7	39.6
	3 子どもの配偶者	13.1	10.0	1.4	4.8	4.3
	4 父母	1.1	1.3	2.2	1.3	1.4
	5 兄弟・姉妹	0.6	0.8	4.3	1.9	2.5
	6 孫	0.2	0.6	0.0	0.4	0.2
	7 その他の親族	1.1	0.9	0.6	0.6	1.1
	8 その他	1.5	0.9	0.2	0.4	0.8
	(居住地)					
	1 同居している	83.9	83.8	89.5	75.4	70.5
	2 近所に住んでいる	4.9	4.7	2.8	5.7	8.1
	3 同じ区内に住んでいる	2.6	1.1	1.2	3.1	1.9
	4 名古屋市内に住んでいる	2.8	2.8	2.8	5.5	6.0
	5 名古屋市外に住んでいる	2.4	3.4	1.6	4.0	3.8
	(就労状況)					
	1 フルタイムで働いている	19.4	14.1	18.4	16.0	20.1
	2 パートタイムで働いている	12.9	13.7	15.6	13.5	16.6
	3 働いていない(介護のために退職した)	62.3	15.4	17.6	11.5	8.4
	4 介護をする前から働いていない		39.2	39.3	40.3	32.8
	介護のために、働き方の調整等を行っていますか。(複数回答可)					
	1 介護のために、転職した		0.7	2.9	1.3	2.6
	2 介護のために、労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)しながら働いている		37.2	25.0	26.5	22.4
	3 介護のために、休暇(年次休暇や介護休暇等)を取りながら働いている		16.9	14.0	15.5	9.9
	4 介護のために、在宅勤務を利用しながら働いている		2.0	1.2	3.9	4.7
	5 その他		5.4	7.0	6.5	5.6
	6 特に行っていない		41.9	55.2	43.2	47.0
	7 わからない		2.0	1.7	4.5	3.9

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問15	3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(複数回答可)					
	1 介護休業・介護休暇等の制度の充実		33.8	29.1	39.4	29.7
	2 制度を利用しやすい職場づくり		31.8	28.5	30.3	24.6
	3 仕事と介護の両立に関する情報の提供		18.2	10.5	17.4	13.8
	4 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置		16.9	5.2	6.5	6.5
	5 介護をしている従業員への経済的な支援		24.3	23.3	25.2	20.7
	6 その他		2.0	2.9	1.9	1.7
	7 特にない		11.5	16.9	9.7	17.2
	8 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない		19.6	12.2	8.4	8.2
	9 わからない		6.1	11.6	14.8	14.2
問16	介護は、週にどのくらい行っていますか。					
	1 ほぼ毎日		55.0	50.4	41.8	40.7
	2 週に3～4日		5.3	5.3	4.6	5.5
	3 週に1～2日		7.0	11.1	9.5	11.9
	4 週に1日よりも少ない		3.0	11.5	11.6	16.3
問17	現在、行っている介護等は何ですか。(複数回答可)					
	1 屋内の移動の介助		16.6	8.5	6.9	8.4
	2 外出の介助(付き添い、送迎、通院等)		55.7	51.6	48.9	51.0
	3 入浴・洗身の介助		29.9	18.2	13.2	13.8
	4 日中の排せつの介助		15.8	5.9	5.5	5.9
	5 夜間の排せつの介助		16.6	5.9	5.0	5.5
	6 食事の準備(調理等)		53.3	53.6	47.3	44.5
	7 食事の介助(食べる時)		17.3	9.3	7.8	7.6
	8 服薬管理		41.8	26.7	28.4	26.1
	9 認知症状への対応		20.0	10.1	13.7	13.5
	10 衣服の着脱		22.0	15.8	11.1	11.6
	11 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)		19.2	10.3	9.7	9.2
	12 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)		60.1	60.1	49.4	47.4
	13 医療面での対応(痰吸引等)		10.2	3.2	2.5	3.6
	14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き		53.5	46.8	36.8	37.6
	15 その他		6.8	7.1	4.6	6.8
問18	現在の生活を継続していくにあたって、不安に感じる介護等について、教えてください。(現状で行っているか否かは問いません)(複数回答可)					
	1 屋内の移動の介助		16.4	10.5	6.9	9.0
	2 外出の介助(付き添い、送迎、通院等)		35.6	34.2	33.2	30.6
	3 入浴・洗身の介助		35.8	19.6	21.9	17.0
	4 日中の排せつの介助		21.8	11.1	10.5	10.1
	5 夜間の排せつの介助		27.9	12.5	13.9	14.1
	6 食事の準備(調理等)		25.6	27.9	21.8	22.2
	7 食事の介助(食べる時)		12.8	7.1	5.3	6.5
	8 服薬管理		17.3	14.0	12.8	10.6
	9 認知症状への対応		33.3	22.1	24.8	23.6
	10 衣服の着脱		14.5	10.1	6.3	7.1
	11 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)		11.1	8.5	6.1	5.9
	12 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)		24.5	27.3	22.1	22.0
	13 医療面での対応(痰吸引等)		13.0	6.7	4.4	6.0
	14 緊急時の対応(身体状況の急変、転倒等)				35.3	32.8
	15 金銭管理や生活面に必要な諸手続き		21.5	23.7	16.6	17.4
	16 介護に関する経済的負担				16.6	17.9
	17 その他		5.3	4.9	1.7	2.7
	18 不安に感じていることは特にない		8.3	15.6	8.6	8.4
	19 わからない		5.6	7.3	4.4	4.9

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問19	排尿・排便に関する介護(排せつケア)の負担感について教えてください。					
	1 大変負担である		9.0	5.1	5.2	5.7
	2 負担である		13.6	7.1	8.2	6.8
	3 あまり負担ではない		17.1	13.6	13.0	13.9
	4 負担ではない		8.5	10.3	7.3	10.0
	5 排せつケアが必要ない		17.3	32.4	28.8	30.6
	6 その他		3.0	3.6	1.9	3.5
	排せつケアのどのような部分が負担に感じますか。(複数回答可)					
	1 介護時の臭い・汚れ		44.2	45.2	68.6	63.3
	2 おむつ等のごみ出し		12.5	8.1	25.7	36.7
	3 夜間の排せつケア		45.0	19.4	47.1	43.0
	4 おむつ代等の負担		19.2	4.8	32.9	39.2
	5 おむつの選び方や介護のしかたがわからない		5.8	1.6	12.9	16.5
	6 身近に悩みを聞いてくれる人がいない		5.0	4.8	4.3	7.6
	7 その他		5.0	6.5	15.7	24.1
問20	介護に関して困っていることについて教えてください。(複数回答可)					
	1 介護のために、体力的疲労が継続している		32.6	24.1	23.1	24.2
	2 介護のために、精神的疲労が継続している		41.1	35.8	32.1	34.2
	3 介護と仕事の両立が困難である		9.4	10.3	7.8	8.1
	4 介護と育児の両立が困難である		0.6	1.0	1.3	0.5
	5 複数の方を介護する必要があるが、対応が困難である		3.6	2.2	2.5	1.1
	6 介護のために、人付き合いや社会参加の機会が減った		25.2	18.2	14.7	16.5
	7 その他		6.0	5.7	4.8	4.4
	8 特になし		18.8	30.6	27.1	35.0
問21	あなたの相談を聞いてくれる人はだれですか。(複数回答可)					
	1 同居家族	66.9	43.3	44.1	40.1	48.5
	2 別居親族	37.0	35.6	32.4	35.9	41.4
	3 知人・友人	21.1	21.7	25.1	23.5	24.9
	4 かかりつけの医師	25.6	21.3	17.6	20.0	22.5
	5 区役所・保健センター	3.4	5.8	5.1	2.5	4.0
	6 いきいき支援センター(地域包括支援センター)	4.7	8.7	9.9	11.1	12.2
	7 ケアマネジャー	18.1	28.4	16.8	18.5	18.1
	8 介護サービス事業者		6.4	3.4	3.4	3.0
	9 病院の医療ソーシャルワーカー		4.1	3.0	0.8	1.6
	10 民生委員		2.3	1.4	3.2	2.9
	11 近所の人		2.8	3.6	4.2	4.9
	12 ボランティア		0.0	0.0	0.0	0.2
	13 その他	1.7	2.8	3.0	1.3	2.1
	14 いない	2.6	4.0	6.9	5.3	4.4
問22	今後、在宅介護を続けていくために必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 家族や親族の協力があること	71.6	60.8	58.1	64.9	68.0
	2 介護の技術や知識を身につけること	23.0	23.0	18.6	21.9	18.5
	3 必要なときに困りごと・悩みごとについて身近な場所で相談できる窓口があり、気軽に相談できること				51.0	44.7
	4 必要なときに介護保険サービスを利用できること	62.8	62.1	59.5	52.3	54.2
	5 介護を受ける方が介護保険サービスの利用を拒否しないこと	32.9	33.7	27.9	21.2	22.3
	6 地域における生活支援のサービスが充実し、利用できること		27.3	24.7	26.9	27.9
	7 介護に適した住居形態であること	29.0	21.7	19.8	19.5	15.8
	8 夜間や土日・祝日でも相談できる窓口があること		25.2	23.3	29.8	26.1
	9 介護者同士の交流や情報交換ができる場所や機会があること	12.7	10.7	11.5	10.5	8.1
	10 その他	4.1	4.1	4.5	3.6	2.4
	11 特になし	0.6	0.0	4.7	3.6	2.2

